



JAPAN HANGGLIDING FEDERATION

# JHFレポート

7・8月号  
2003年

(社)日本ハンググライディング連盟 発行

<http://jhf.skysports.or.jp/>



1



2



3

## 文部科学省・神奈川県他主催イベントでPG体験会。

神奈川県ハング・パラグライディング連盟 (KHPF) は、来る9月7日(日)、10月5日(日)の両日、パラグライダーの体験会を開催する予定です。これは文部科学省・神奈川県他主催「全国アウトドア マリンスポーツフェアinかながわ」の体験事業の一環として行われるもの。7月20日・21日の連休には同イベントのメインフェスタが開催され、12月まで様々な体験事業が神奈川県内の各地で展開されます。この機会に多くの人にパラグライディングの楽しさを知ってもらうため、神奈川県連盟ではスタッフを募集しています(詳細は次号で)、あなたもぜひご協力を。

問い合わせ先: KHPF事務局 TEL.0460-3-5391 普及担当荒井 TEL.090-3133-4886 須藤 TEL.090-3314-3952  
写真1: 神奈川県連盟は体験事業に熱心に取り組んでいる。

## 6月通常総会を開催、あわせて役員選挙を実施。

6月21日(土)午後1時より5時まで、東京都港区新橋の航空会館においてJHF6月通常総会を開きます。議案は、2002年度事業報告の承認について、2002年度収支決算の承認について、2003年度補正予算の承認について、有給理事(事務局専従)の承認について、役員選挙規程の改正の承認について(名称の変更)、運営規約の改正の承認について、そして、役員選挙による選任について(役員選挙)です。

## スカイレジャー・ジャパン、HG&PG体験は大人気。

5月24日・25日の週末、石川県能登空港で「スカイ・レジャー・ジャパン'03 in 能登」が開催されました。詳細は石川県フライヤー連盟の報告(下記)をご覧ください。

写真2: これが能登空港。会場の一番端でHG体験。 写真3: JHF(県連)ブース前で展示も。

### 「スカイ・レジャー・ジャパン'03 in 能登」に参加しました。 石川県フライヤー連盟 広報担当 倉和彦

17年の歳月をかけ2003年7月7日開港の能登空港開港記念事業の一環で「スカイ・レジャー・ジャパン'03 in 能登」が、5月24日(土)・25日(日)に能登空港内で開催されました。スカイ・レジャー・ジャパン(SLJ)は、様々なスカイレジャーを一同に集めた空の祭典であり、今年で15回を迎え、北陸では初めての開催となりました。

石川県フライヤー連盟では、モーターパラグライダーの飛行展示(6機編隊で滑走路上を飛行)、最新鋭ハンググライダーの展示(3機)、パラグライダーの一斉ライズアップ

(10機)、クレーン車による地上5m高のハンググライダー模擬体験(1機)、人カトーイングパラグライダー体験(5機)、ハング・パラシミュレータ体験(各1台)、展示ブースでの写真展・ビデオ上映等を行い、大勢の人に我々のスカイスポーツギアを見て、体験してもらいました。

ハンググライダー・パラグライダーの模擬体験場所は会場の一番端で、メイン会場とは離れているので、はたして人が来てくれるか心配でしたが、クレーンでハンググライダーを吊り始めると大勢やって来て、途中で人数

制限するほどの盛況でした。体験者はハンググライダーで約90名/1日、パラグライダーで約80名/1日でした。私も地上5m高のハンググライダー模擬体験をしたところ、実機フライト同様の気分を実感でき満足でした。また、メイン会場で轟音を立てアクロバットを行う飛行機やグライダーに対して、ハンググライダーやパラグライダーは派手さには欠けていましたが、体験者の皆さんに想像以上に喜んでもらったのが、サポートをしていたメンバー全員の喜びでした。



JHFレポートは、スポーツ振興くじ助成金を受けて発行しています。

### JHFレポート 7・8月号

### もくじ

- P2-JHFの明日を描く
- P3-JHF役員選挙立候補者公示
- P4-ココが知りたい!パイロットのためのトレーニングPG編
- P6-県連だより
- P7-県連ニュース
- P8-JHF登録スクール一覧
- P10-委員会の動き
- P11-教員に求められること/教員更新講習会に参加して
- P12-JHF役員選挙立候補者/理事会ダイジェスト/理事活動報告
- P13-@sky

# JHFの「明日」を描く。

3月11日、JHF3月通常総会場で役員選挙を行い、正会員(都道府県連盟)の投票により6名の立候補者全員が理事として選任された。活動を開始した新理事の「よりよいJHF」はどんな姿なのだろうか。

## 会長 朝日 和博



### 1 JHFは何の為にあるのか

JHFの存在理由は安全で楽しいフライトができるためである。多くの人々がこの素晴らしい空の感動を持つことが出来た。JHFはより多くの人々にその感動と空の楽しさを伝えていきたい。また世界各国の団体とのスカイスポーツを通じた連帯と交流によって、平和の輪が広がることを願っている。

### 2. その為にJHFは何を為すべきか

社会環境を整えなければならない。指導体制、安全管理体制、第三者への責任の担保等を維持しつつ、地域との協力態勢の確立、行政の窓口となって、さらには財団法人日本航空協会と共に世界との連携を図っていく必要がある。安全でなければ広まらない。事故防止が何よりも大切なことである。一度事故が発生すれば本人は勿論の事、関係者にとっても大きなダメージとなってしまう。事故を限りなくゼロに近づける努力を続けていかなければならない。

3. そしてJHFが永久に存続していく為に常に内省を怠らず、話し合いを重ねながら改革を進めていかなければなりません。時代に対応した適切な変化を続けていく歩みを止めてはなりません。立場の違い、意見の違いのある人々が、いっしょの輪の中で、お互いを尊重し合いながら、それぞれを主張できる場が、JHFでなければならぬ。

### 4 具体的に何をしたいか

昨年度、活性化対策委員会によって整理していただいたJHFの問題点を掘り下げていき、JHFを将来に向けて更に一歩前進させたい。

組織運営が確実になされていく為に、人、物、金という要素がある。その中の人作りに重点を置きたい。JHFの仕事をする専門家を確保したい。24時間JHFのことを考え、JHFを育てていくキーマンを置くことにより、現状のJHFのウイークポイントである、パイロット情報と安全情報のスピードと質と量の不十分さを解消したい。これによって、民意を反映できるパイロットの為にJHF運営を名実とも

に可能としたい。「一点突破 全面展開」

## 副会長 瀬戸口 裕郎



安全性委員会・制度委員会・法務委員会担当

こんにちは、副会長の瀬戸口です。

今期も副会長職を仰せつかり、責任の重さを痛感しております。が、少しでもパイロットの皆様のお役に立てよう精一杯の努力をして参る所存です。

さて、今期(今年度)の展望(目標)について述べてみたいと思います。

今年度は「安全性委員会」「制度委員会」「法務委員会」を担当することになりました。各委員会はJHFの根幹をなす重要な部分を担当する部門であります。それぞれの委員と力を合わせて円滑な活動を目指して行きたいと思っております。

まず「安全性委員会」ですが、直接皆さんの飛行に関わるものであります。いかに事故がなく安全に飛行を行うかということの主眼にしている部門です。大きく分けて、「安全対策」「事故調査」「機体型式認定」の三点を行っています。私たちが「飛行」を行う上で事故をいかに減らすか、過去の事故を反省し各国の事故調査資料等の収集検証をしつつ、「安全飛行」さらには「事故0」を目指して委員の皆さんと努力して行きたいと思っております。

「制度委員会」はJHFの組織そのものといっても過言ではないと思っております。組織の運営を円滑にかつ明確に執行するための基本である「定款」「規約」「規則」を細かくいところまで検討し、常に瑕疵がないか検証を行い、定款規約等の完成度を高めるために努力を重ねています。今年度は定款に係る部分を検討する「特別委員会」も設置されますので、皆さんのご意見を頂きながら議論を深めたいと思っております。

「法務委員会」は現在「訴訟対策の特別委員会」です。現在係争中の損害賠償訴訟に特化されていますが、今後はJHF全体の法的問題をカバーする部門に性格を変えていきたいと考えています。パイロットの皆さんから付託されたJHFを外圧から防護するため、しっかりと組織に変革させていきたいと思っております。しかし、委員会の性格上、委員の的確条項

が厳しいものがありますので、委員のなり手がありません。委員会のあり方を再検討し、改めて委員の募集を行いたいと思っております。我と思わん方は是非ともお力を貸していただければ願っております。

最後になりますが、毎年パイロット登録が減少しております。それに伴い会費収入も減少の一途をたっております。このことを踏まえ、JHFの予算のあり方も考えていかなければならないでしょう。相対的にマイナスシーリングを行い、身にあったお金の使い方を検討しなければなりません。色々ところで窮屈になる場合も出てきますが、いつまでもパブリックな気持ちで予算の執行をおこなう時期ではありません。今後の登録者数の推移を見つつ適正な予算立てを行う必要があると考えます。皆さんのご意見をお待ち致しております。

## 常任理事 関谷 暢人



補助動力委員会・安全性委員会・広報出版部担当

ここ数年JHFを取り巻く環境として「組織構築」に関する活動が目につき、具体的な普及振興活動が疎かになっている感がある。確かに、普及振興活動を推進するためには組織をしっかりとしなくてはならないが、これはいわゆる「ニワトリと卵」論であり必要不可欠なことではあるが、要はサイクルとバランスである。この意味で、今のJHFには「事故の発生」が絶えないことを鑑みると、更なる普及振興活動が必要である。いつまでも「組織いじり」ばかりではなく、具体的な事故防止や安全対策を講じ、事故を減らすことによる普及振興効果を目指さなければならない。

現状の安全対策は、事故の収集・分析・調査・解析をJHFホームページ・JHFレポート・専門雑誌などを通じて告知し、事故再発を防止している。問題は、会員がこの情報入手し活用しているかである。よく「JHFレポートは読みにくい」と聞く。しかし、そう思われても我々は情報を発信しなくてはならない。「読みづらいから読まない」ではなく、是非読んでほしい。当然、「見やすく読める」ように誌面作りをしなければならない。そのためには、

誌面の質の向上が必要で、例として「大きさ」「カラー」などがあるが、資源とリンクする問題である。

次に具体策であるが、3年前に「レッグベルト閉め忘れ防止ポスター」を配布し、次年度から事故がゼロとなるなど、それが全てではないが効果の現れだと思われる。また、正会員との協力でMPGの着水体験実験を開催し、その模様を会員にフィードバックし、現時点までは効果が出ていると思われる。当然ながら、会員をフォローする既存教員の質の向上を狙う研修会も開催している。このような具体策を多く企画実践し、会員にフィードバックする必要がある。そのためにはやはり「資源」である。

では、その「資源の確保と有効活用」だが、現時点では資源はまだ安定していない。その一因に会員の確保と促進がある。会員をゼロから誕生させるには、時代の状況に左右されるものだが、やはりスカイスポーツのアピールが必要である。それも、「今のスカイスポーツは安全なんだ」というイメージである。そのためにも事故を防止しなければならない。

一方、既存の会員の確保である。時々「フライヤー会員登録が切れているが、更新していない」と聞く。是非、ハング・パラグライダーで楽しむ人は会員手続きを行ってほしい。我々の会費の一部は上記に述べたように社会に貢献する資源となる。また、保険が付帯していることも見逃してはならない。保険も事業であり、P/Lバランスが崩れれば成立しなくなるのだから。この資源を如何に有効活用するか、組織として会員のために何をしなければならぬのか、何ができるのかを具現化していきたい。

常任理事 宮田 富由  
厚生活動補助事業・普及事業担当



フライヤーの皆様こんにちは。JHF理事2期目になりました宮田でございます。今後ともよろしくお願いいたします。

今年度も昨年同様、普及事業を担当し、都道府県連盟に対する体験会と厚生活動の助成活動を行います。

我々のスカイスポーツはまだ一般の方々には危険なものであるとの強いイメージがあります。しかし、決してスカイスポーツは危険なものではなく、手軽に空を楽しく飛べるものであることが、これからのスカイスポーツを発展させる上で重要な課題だと思います。

昨年の体験会は全国で8連盟が13回開催しており、参加した一般の方々には1370名を数え、助成も計216,000円の補助金を

交付致しました。

体験会に補助金を助成するのは、一時期体験会に対し補助金が貰え、全国的に普及活動が展開されてきました。しかしその助成金が打ち切られてからは、ほんの一部の連盟が自費で普及活動として体験会を継続している状態です。もっと多くの方々へのアピールをしてもらうためにも、普及活動の体験会を行う連盟に対して助成を行い、少しでも多くの連盟が体験会を開催しやすいような環境作りを目指します。

また、厚生活動も普及活動の一環であります。ハング、パラグライダーを利用した福祉活動、フライヤーによる支援活動になります。昨年はお菓子の空中配布等、3活動に謝金及び4連盟に事務補助金の計130,000円を交付致しました。

本年度も昨年同様に各活動に対し助成を行っていく予定です。各連盟、各フライヤーの方々の活動に期待します。

理事 荒井 稔  
PG競技委員会担当



新任の理事としてはまだまだせねばならぬことが山積みで、思いを巡らす時間も無いほどですが、がんばってこなしていきたいと思っております。

何事においても活性化が叫ばれる昨今、スカイスポーツ競技の世界においても同じようなことが言われますが、フライヤー人口の増加が見込まれない現在、地に着いた活動も必要であると思えます。それでは今すぐ何をするのかと問われると少々返答に困りますが、内部からも外部からも注目を集められるような催しにすることも大切であると思えます。人気のある他のスポーツでは、その時々マスコミ等に取り上げられるチャンス

も多く、市民一般が広く接することもでき、受け入れられる土壌もありますが、まだまだ「珍しい」「危険が伴う」認識を持たれているようでは、その道のりも遠いものではないでしょうか。各県連で実施されている体験会は普及の底辺を支えるものであるとすれば、競技の世界はその頂点で牽引するものであり、したがって競技者のみならず一般市民にもより多く理解され支持されるものでありたいと思っております。

そういった意味においても事故の撲滅は競技の世界でなくても最大の目標になるでしょう。ルール作りや大会運営なども重要部分であり、従来より改善がなされてきましたが、今後も適切な運営ができるよう努めていきたいと思っております。

理事 伊賀 隆一郎  
教習検定委員会・HG競技委員会担当



おかげさまで3月通常総会に於いて理事に再任されました。4月理事会では昨年に引き続きHG競技委員会、新たに教習検定委員会を担当させていただくことになりました。私の今期の課題としては、以下のよう

なことを考えております。2年前から実施され、義務付けするかどうか、議論を呼んでいる「教員資格更新講習会」のあり方について、教習検定委員会の協力をいただきながら、すべての教員が、内容のある研修会を手軽に受けられる方法を模索したいと思います。

あわせて、現在JHFの抱える最大の問題かもしれない、会員の減少傾向について、どのような対策を講じるべきか。簡単そうなのに、正解にはなかなかたどり着けないこの課題を、理事会、専門委員会に提起し、全員体制で検討していきたいと思っております。

## 役員立候補者公示 信任投票実施の決定通知

公示日 2003年(平成15年)5月30日  
社団法人日本ハンググライディング連盟  
選挙管理委員会 委員長 内田孝也

2003年(平成15年)4月11日の役員選挙公示に基づき、社団法人日本ハンググライディング連盟の役員選挙に、下記の者が立候補いたしました。ここに立候補者を公示します。(アイウエオ順)

理事立候補者 全1名  
氏名 下村 孝一 推薦都道府県連盟 埼玉県  
監事立候補者 全2名  
氏名 對馬 和也 推薦都道府県連盟 埼玉県  
氏名 宮川 雅博 推薦都道府県連盟 愛知県

立候補者公示にともない、JHF役員選挙規程に則り、役員選挙は立候補者信任投票となることを告知します。

投票は選挙管理委員会の作成する用紙に、各候補者それぞれの信任・不信任を記入するものとし、投票場所は2003年(平成15年)5月21日に東京都港区新橋の航空会館にて行われる日本ハンググライディング連盟総会会場といたします。

# ココが知りたい!

## パイロットのためのトレーニング [パラグライディング編-2]

パイロット技能証を取って「一人前」になったものの、わからないことがたくさんある……失敗しても原因がわからない、教員のアドバイスがよく理解できない、イメージした飛びに近付けない……そんなパイロットのためのトレーニングについて考えよう、というところから始まった「ココが知りたい!」前号でパイロットの疑問に快答してくれたベテラン教員、加賀山務さんを再び講師に迎え、今回はいよいよ実技編。悩める(?)パイロット代表は、矢田貝嘉宏さん、山下広輔さん、東野武史(JHF広報出版部)の3名。まず講習斜面でライズアップを。

**加賀山:** 皆さんこんにちは、今回はP証取得者を対象に、スキルアップのためのトレーニングを講習斜面で行います。今回の実技トレーニングでは、前回の室内講習会でも触れたとおり「基本が大切」という趣旨に沿って、パラグライダーの操作の基本中の基本である「ライズアップ」を重点的に行ってみましょう。

**東野:** アクシデントの多くがテイクオフで発生することを考えると、ライズアップを見直すことは大切ですね。

**山下:** 今使用している機体でリバースライズアップ\*はなんとかできるのですが、フロントライズアップがうまくできないんです。  
**矢田貝:** グランドハンドリングは大切なトレーニングですよ。

(\*後ろ向きで立ち上げる動作の総称。「クロスハンド」もリバースライズアップの一つですが、最近ではクロスハンド(腕を交差)で立ち上げる人は少なくなりましたから、リバースライズアップという呼称に統一していく方向です。)

### ライズアップの基本

**加賀山:** さて、早速ですがゲレンデに出てライズアップの基本を復習してみましょう。当然皆さんはスクール生の時から何度も聞いている話なのですが、もう一度しっかりと繰り返しましょうね。

まず、大切なことは、

- 1 風に正対させてキャノピーをきれいに開く。
- 2 開いたキャノピーの真ん中正面に立つ。
- 3 Aライザーを左右均等な力で引く。

この3つが基本ポイントですね。よく考えると判るのですが、パラグライダーは、この基本どおりにライズアップを行えば、「絶対に」頭上に真っ直ぐキャノピーが上がるようにできているんですね。これは初級機でも高性能機でも変わらないことなんです。

**山下:** でも、実際のテイクオフでは結構グライダーが傾いたりしますよね。

**加賀山:** そうですか? それでは山下君にライズアップをやってもらいましょう。



写真1 リーディングエッジに張りが無く、部分的に潰れている。翼中央部分の傾きを見たと左翼(向かって右側)が微妙に上がり気味。引き始めの手の位置が中央より僅かに右翼側に寄っていたことを意味します。この後しぼんで左翼に風が入ると左翼端先行で上がり始める。



写真2 立ち上がる途中のキャノピーを修正操作で水平に矯正しているところ。左手にまとめて持った左右のブレークを上手くコントロールして、先上がった左翼をブレーキで止めようとしている。張りの少ない右翼側のブレークも引かれているが、山下君はきれいに修正して立ち上げた。

### 翼をよく見て「基本」の確認が大切

**加賀山:** ありやま、本当に傾いちゃいましたね。だけど、ちゃんと傾き修正の操作ができてますね。とりあえずOK!としておきましょう。(講習中はやっぱり寝めないとね)だけど、どうしてライズアップで機体が傾いたのでしょうか?

写真1をよく見てみましょう。風に正対させたキャノピーを引き始めたとき、リーディングエッジに張りが無く、部分的に潰れているのが判りますね。つまり、基本中の基本であるはずの、「キャノピーをきれいに開く」という一番最初の部分がおろそかになっているわけです。

写真2は立ち上がる途中のキャノピーを修正操作で水平に矯正しているところで、状況に応じて確実に行うにはハイテクニックを要する操作ですね。逆に言うと、最初写真1から真っ直ぐ上がれば必要無かった操作なわけです。

ちょっと先生がお手本をやってみますね。風がちゃんと吹いているので、風を受けてキャノピーをきれいに開きます。完全にきれいに開くまでライズアップは行いません。リーディングエッジが既に形成されています。そして、中央のAラインが左右均等に張って、リーディングエッジが水平になっているのがわかりますね。この状態を正しく確認できれば、実はライズアップは殆ど真上に上がるのです。あとは、ブレークコードを引かないように注意してAライザーを引くだけで、するすると、ハイッ頭上に上がります。



写真3 軽くAライザーを張ったときに、Aラインが左右均等に張っていること、リーディングエッジが水平であることを確認するのが重要。風があれば、軽くAライザーを引いてみた時に、リーディングエッジ全体が水平のまま上に上がろうとするのを確認する。



写真4 立ち上げてキャノピーが傾く人の多くが、写真の状態(地面から離れた瞬間)でブレークコードを引いている。きちんと形を整えたキャノピーのライズアップにブレークコードの引きは一切必要ない。引き始めの時ブレークコードを持つ手は前に突き出し、ノーブレークであるように注意しよう。Aライザーと一緒に引かないようにね。

**生徒一同:** 先生は上手いから簡単そうにやるけど、真っ直ぐ上がることを事前に確認するのがって実際は結構難しいですよ。

**加賀山:** ちがが~う! いいですか、「確認すること」は技術でもテクニックでも腕でもなくて、ただ、確認するだけなんです。要は「するか、しないか」だけなのです。



写真5 確実なライズアップのためには、立ち上げる前のキャノピーをよく見る。風向きに正対していること、全体がきれいに開いていることがまず最初に重要。適当に開いておいて、テクニックでなんとかしようと思わないでください。事故の元です。適当にライズアップしたキャノピーを修正してテイクオフする人は要注意。なんとかならなかった時に事故が起こる。

### 実は簡単に確認できる「中心位置」

**加賀山:** 写真6と7をよく見てください。機体の中心というのは非常に微妙ですが、Aラインの張り具合を見るだけで、「完全な中心」の位置が簡単に確認できます。メーカーは高精度で左右のラインを均等に作っていますから、中心の確認は簡単ですよ。最初のAライザーを引く手が左右にほんの5cmずれるだけで、最終的には大きな傾きになってしまいますよ。

Aライザーを左右の手で持つ人も、両手を合わせてラインの張りを見ることで中心の確認ができます。また、フロントライズアッ



写真6 Aラインを軽く張ったときに、完全に中央に手があれば、Aラインは左右均等に張る(写真では4本のライン)。



写真7 Aライザーを持つ手をほんの5cm左にずらしただけで、右翼のライン向かって左側が緩んでしまう。この状態だと左翼が最初に上がり機体は右に傾く。

プをする時にも、少しキャノピーに近寄って、目の前で両手を合わせ、Aラインの張り具合を確認すれば、中心が確認できます(写真8)。

風が吹いている時は確認がもっと簡単です。軽くAラインを張ったときにリーディングエッジが完全に水平になる位置が中心となります。地面が傾いている場合や斜面に斜めに風が吹いている場合でも、風を受けてリーディングエッジが水平(斜面と平行ではなく)になる状態から立ち上げると、頭上までスムーズに立ち上がります。



写真8 フロントライズアップの場合。お祈りをしているわけではありません。立つ位置と方向を決めるのに有効。手元のラインの張りを良く確認しよう。こうして身体の中心をずらさないように腕を開いて真っ直ぐ前に進めば左右の傾きは起こりにくい。

### 安全の為に「引き際」が肝心

加賀山:非常に基本中の基本の講習になりますが、ポイントは理解していただけたと思います。キャノピーを自在に操るテクニック以上に、傾けないで立ち上げることが重要なのです。では、ライズアップの自主トレーニングに入る前に、もう一つだけ重要なポイントを言っておきます。それは、立ち上がるキャノピーをよく見て、ライズアップの中止を行うことです。

キャノピーをよく見ていれば、真っ直ぐ上がるかどうかはAライザーを「引いた瞬間」に判るはず。写真9では、この時点で既に失敗しているわけですね。無風の場合はもう一度キャノピーを開き直す必要がありますが、風がある時や強めの風の時には、



写真9 わざと立つ位置をずらしてのライズアップ。この状態でキャノピーが傾く事が判っているわけ。この段階で中止するのは、Aライザーの引き手をゆっくり戻すだけでOKですね、簡単です。一度キャノピーを下ろして、立つ位置を修正して、そこからもう一度立ち上げればよいのです。

軽くブレークを引いてAライザーを引くのを止めるだけで簡単に元に戻せますね。この最初のインフレーションの状態での失敗、中止の判断をすることで、テイクオフでアクシデントの率が激減することは判りますよね。

実は、キャノピーが地面から離れた状態で機体をコントロールするのはかなりのテクニックが必要です。風の当たる方向を考えてもらうと理解しやすいと思いますが、殆ど完全に決速した状態の翼を微妙なブレーク操作とAライザーの引き具合でコントロールしなければならないのですから、これは綱揚げのテクニックですね。練習場で楽しむのは良いことですが、本番のテイクオフで行う必要は、本当はあまり無いのです。キャノピーを水平に戻すのに一番簡単な方法は、キャノピーを浮かせて、テクニックで何とかするよりも、水平な地面に戻すことです。

実際にトレーニングする時に、まず真っ直ぐ上がるように準備して頭上に上げること。わざと傾けてすぐに中止すること。これをしっかり行いましょう。当然ですが、真っ直ぐに上げようとして傾いてしまった時にもすぐに中止しましょう。

それでは次回のJHFレポート発行日までしっかりと自主トレーニングに励んでください。

加賀山先生の名調子に生徒一同フムフムと納得。動作の一つ一つを確認しながらライズアップ練習を繰返すのでした。目から鱗が落ちたところで、さあ、次はテイクオフ!でも残念ながらスペースが尽きました。続きは次号のお楽しみ。リバースライズアップでの振り向きと頭上でのホールド、テイクオフまでをトレーニングしますよ。

協力:スカイ朝霧(静岡県富士宮市)

### 加賀山 務(かがやま つとむ)

1965年山口県、巖流島の島で生まれる。幼少の頃からパイロットに憧れ、いつか空を飛んで本州に渡る日を夢見る。大学生の時にハンググライディングを始め、スカイスポーツの魅力に取り憑かれる。卒業後ハンググライダーメーカーに勤務。パラグライディングが日本で始まった頃からインストラクターとして活躍し、国内外の競技会にも参加。現在、長年勤めたメーカーを退社しフリー。



写真10、11、12、13(連続) ちょっとフロントライズアップ。しっかり真ん中確認したつもりだけど、微妙に右翼側にずれていました。インフレーションの時に左翼が少しだけ先上がり始めています。最初から右翼端が少しかぶっているのも問題ですね。最初に傾きが出ると徐々に傾きが大きくなるのが写真からわかりますね。後半は傾き修正のために少し進路を右にずらして進んでいますが、最初の立つ位置が半歩くらい左に寄ってれば真っ直ぐ上がっていたでしょう(先生ちょっと反省)。



左から山下さん、矢田貝さん、加賀山さん、東野さん。

### 「生徒」たちの感想

山下 広輔

(昨年P証取得 足尾がホームエリア)  
パラグライダーは基本が大事だということ。それを改めて知らされたのと、自分の実力のなさに愕然としました。ラインチェックからして間違っていたということ。これを再認識しました。ためになりました。

矢田貝 嘉宏

(97年P証取得 ホームエリアは朝霧)  
自分では自信があるテーマでしたが、講義を聞いて改めて実感したことは、楽する手法というのがテクニックだったんだということ。それと、上手くできない人を見るというのが面白く、目から鱗でした。

東野 武史

(96年P証取得 ホームエリアは朝霧)  
今回の講習会は基本の大切さを実感しました。特に講義を聞いて、上手い人の表面的な結果だけを見ていても上手くならない、なぜ上手い人ができているのかという基本を積み重ねないといけないと思いました。

県  
連  
だ  
よ  
り

つくばねエリアの広いランディング場。



立山山麓エリア。雄大な風景が楽しめる。

フライヤーが一体となって楽しく安全に活動

富山県フライヤー連盟  
理事長 西井 勝春

富山県内の各エリアにはパラグライダークラブが6クラブとハンググライダークラブが1クラブあり、また個人会員も数名加盟されて、会員数が計193名(昨年度末現在)となっています。それぞれのエリアではフリーフライトは勿論、各クラブの理事が主体となって県連の活動も多数行っています。

県連の恒例行事

富山県フライヤー連盟の恒例行事としては、パラとハングの無料体験会、安全講習会、講演会、富山県選手権大会があります。

無料体験会は県内三つのエリアで、パラは年4~5回、ハングは年1回行っており、毎回大勢の体験者で賑わっています。この参加者の中から、少しでもスカイスポーツの、そして県連の仲間が増えればと思っています。

安全講習会は、その年のテーマを決めて様々な講習会を行っています。主な項目は、安全なテイクオフ技術等の講習、ツリーラン講習や救急法講習などです。

年一度開催の講演会は、毎年、様々な分野の講師を招いて行っています。昨年度は富山県警航空隊の隊長を講師に招き、県警ヘリコプター「つるぎ」の話や山岳救助の実話など、たいへん興味深い話を聞くことができ、参加した会員から沢山の質問がでて、大変盛り上がりしました。

富山県選手権大会は、パラグライダーについては、3エリアで毎年、順次開催しています。昨年は天候不順でキャンセルとなりましたが、パーベキューは予定通

り開催し、会員間の交流親睦会となりました。ハンググライダーとモーターパラグライダーについては無事成立し、富山県選手権を決めるべく熱い戦いが繰り広げられました。各大会は各クラブ代表の担当理事が中心となって開催しています。また、PG/HG/MPGの3競技を、つくばねエリアで同時開催する案等もあります。

今後もお互いがより楽しく、安全にフライトや競技会が出来るよう、県連の活動をしていきたいと思っています。

県大会開催のエリア

ここで、その大会開催地であるエリアを簡単に紹介しましょう。まずパラグライダーのエリアから。

- 1 つくばねエリアは県西部の城端町にあって、町によって整備されたテイクオフが2面あります。メインランディングは山の中段にある広い牧場のため、初心者でも安心してフライトが出来ます。そして、麓のランディングまでは約800mもの高度差があり、砺波平野の散居村を眼下に、スケールの大きなフライトが可能です。
- 2 牛岳エリアは県中部、山田村の村営牛岳スキー場を利用しています。広くて傾斜の緩いメインランディングでは高度差こそ少ないものの、楽しく練習が出来ます。また、上級向けに高度差がとれる東ランディングもあり、技術に応じてフライトコースが選べます。
- 3 立山山麓エリアは県東部の大山町、立山山麓スキー場を利用しています。Jリーグ大会も毎年開催しているエリアで、広

い谷の安定した風で、初心者から安心してフライト出来るエリアです。また上級者は有名な美女平や対岸の山々をフライトコースとして楽しんでいます。

ハンググライダーの大会は、県東部、春日町の烏帽子山エリアや、つくばねエリアで開催しています。県外からの選手も多く、よい交流の場となっています。

モーターパラグライダーは、通常のフライト、大会共に県東部、黒部市や県西部、砺波市の河川敷を利用しています。黒部川の河川敷はMPG専用練習場としての利用が認められており、地域との交流もしっかり為されています。

フライヤーが一体となって

これらの県連活動は会員に定着し、恒例行事となっています。定期的に行っている理事会でも、各クラブの情報交換をしたり、エリア間の行き来をしたりすることで、会員間の交流も深まっています。

全体的に非常にまとまりのある連盟だと自負しています。今後の課題としては、未だクラブに所属していないフライヤー会員の方にも、様々な行事に参加してもらいたいと思っています。

今年の活動予定もほぼ例年通りですが、より一層全体が一体となって楽しく活動をしていきたいと思っています。

富山県フライヤー連盟へのご連絡  
事務局(ハミングバード内)

TEL.076-481-1256 FAX.076-481-1551

E-mail: EZJ00372@nifty.ne.jp

ホームページ <http://pikaichi.info/tff/>



## 県連ニュース

秋田県ハング・パラグライディング連盟  
[フェスティバルに参加&協賛を!]

07年秋田国体夏季国体中のデモンストレーションスポーツとして、稲川町でスカイスポーツを秋田県連が実施します。デモスポに合わせて、スカイスポーツ愛好者の交流親睦を図り、デモスポの方向を探るため、スカイフェスティバルを開催します。県内外フライヤーの参加を期待します。

スカイスポーツフェスティバル in 国見岳

期日:2003年7月26~27日(土、日)

時間:午前9時~ 土曜日夜懇親会を予定

会場:稲川町国見岳スカイスポーツエリア

締切:7月20日(土) 参加費:無料

懇親会参加費:3,000円+1,000円

申込先:国見岳 三浦 庄三

TEL.0183-42-3303

問合せ:事務局 三浦 征三

TEL.0187-63-0520

日曜午前9時 救急救命法講習会開催  
HG、PG、MHG/MPGメーカー、販売店の協賛を公募します。関心のある方は事務局まで。 [記:理事長 小松 圈悦]

群馬県ハング・パラグライディング連盟  
[2003年度役員が決まりました]

4月22日に県連総会が開催され、新年度役員が次のように決まりました。

理事長 伊尾木 浩二

副理事長 大川 泰右、畑 英夫

監事 佐田 一郎

理事 佐藤 満、神宮 仁、

福田 茂、田部井 惇光

事務局長 佐藤 満

会計 神宮 仁

[記:事務局長 佐藤 満]

石川県フライヤー連盟

[フェスティバル&石川県選手権の報告]

フライトシーズン到来と共に、獅子吼高原ランディング場周辺の水田に田植え準備の水が入って来てアウトランディングにリスクを伴う中、5月10日に石川県スポーツレクリエーションイベントの一環で、石川県フライヤー連盟主催のフライヤーフェスティバル「スポレク2003フライヤーズフェスティバル兼石川県選手権」が開催されました。

参加者は40名、競技内容はパラグライダー専用のターゲット競技とパラグライダーとハンググライダー共通の石川県選手権大会を兼ねたパイロン競技でした。風は当初北東風の予報でしたが、サーマルコンディションによりテイクオフ周辺は前からの風になり、穏やかな条件で競技が行えました。ターゲット競技はB級

から参加可能で誘導も可とあって、ターゲットを目指して多くの参加者で盛り上がりました。パイロン競技は渋めのサーマルコンディションの中で粘り抜いた選手が初優勝を勝ち取りました。

折りたたみ式自転車、ヘルメット、トレーナー、アーミーナイフ等、参加者全員がバラエティーに富んだ賞品をゲットして皆さん満足感で一杯の一日でした。

[記:広報担当 倉 和彦]



大いに盛り上がったターゲット競技。

高知県ハング・パラグライディング連盟  
[土佐市パラグライダー大会のご案内]

今年も、土佐市パラグライダー大会を下記のとおり開催します。今年からGPS、カメラ併用の予定です。会場の高岡エリアは、標高差420m、南向きでソアリング確率のびっくりするほど高いエリアです。

以下は予定ですので、正式な案内は後ほど県連ホームページでご確認願います。 <http://kochi-hpf.hp.infoseek.co.jp/>  
開催日:8月31日(日)

場所:土佐市高岡エリア

参加費:3,000円

(前夜祭:8月30日(土)18:30~

酒がなくなるまで。)

連絡先:県連理事長兼事務局 毛利謙作

Tel & Fax.088-871-5502

kensaku.mouri@nifty.ne.jp

[記:毛利 謙作]

長崎県ハング・パラグライディング連盟  
[長崎県連パラ大会&ちぢわカップ案内]

去る5月18日(日)長崎県連の総会が開催された。総会には県下のメンバーが集まるので、毎年総会の日に県連のパラ大会を開催している。遠く五島エリアからもメンバーが参加してくれた。当日の天気予報では曇りから雨の予報で、大会ができるとは誰も予想していなかったが、総会と大会の準備にまじめに取り組んだ小川理事長の想いが伝わり、天気はどうか、もちこたえた。

タスクはシークレットパイロンとターゲット。競技は2本フライトの合計で順位が決定される。パイロンは、隣町の愛野町まで海越えしてゲットしなければならぬ。しかし風が弱く、サーマルも期待できないため全員がターゲットに集中する。

テイクオフでは久しぶりのフロントライズアップに悪戦苦闘。結果、野添氏が優勝。2位富田氏、3位前川氏となった。ビッグフライト日和ではなかったものの楽しい一日を過ごすことができた。

さて、今年も7月20日に恒例の「パラグライダーちぢわカップ」が開催されます。千々石(ちぢわ)町・猿葉山エリアは島原半島の一角にあり、背後に雲仙岳を従え、前方には橘湾を見渡す開放感あふれる絶好のエリアです。ランディング場所である千々石海岸の砂浜は「日本の自然百選」および「日本の白砂青松百選」に選ばれるほどの名勝地で、県下有数の海水浴場です。ぜひ一度おいでください。

パラグライダーちぢわカップ2003

開催日:7月20日(日)

場所:千々石町猿葉山自然公園

参加料:4,000円

競技種目:ターゲット+バクダン

参加申込:申込書兼誓約書に記入捺印のうえ下記へ参加費を添えて(現金書留、7月11日必着)

〒854-0492 長崎県南高来郡千々石町戊582番地 千々石町役場経済課内

「ちぢわ活いききフェスタ」実行委員会

TEL.0957-37-2001

[記:岡本 修]



条件は渋くても楽しい競技ができた県連大会。

連絡先・ホームページURL等の変更

宮城県ハンググライディング連盟

メールアドレス変更 hiro\_amt@ybb.ne.jp

埼玉県ハング・パラグライディング連盟

事務局変更 〒351-0014 埼玉県朝霞市藤折町2-3-7

TEL&FAX.048-464-8763

静岡県フライヤー連盟

事務局・ホームページURL変更 〒418-0109 静岡県富士宮市麓499 スカイ朝霧内

TEL.0544-52-0304 FAX.0544-52-0344

<http://isweb32.infoseek.co.jp/sports/jhf-sff>

岐阜県フライヤー連盟

事務局電話番号 TEL&FAX.058-276-4452

滋賀県フライヤー連盟

事務局変更 〒520-0352 滋賀県大津市伊香立下

在地町1111 TEL&FAX.077-598-2543

香川県ハンググライディング連盟

事務局変更 〒769-0103 香川県綾歌郡国分寺町

福家216-7 TEL&FAX.087-848-3698

宮崎県ハング・パラグライディング連盟

事務局変更 〒880-0022 宮崎県宮崎市大橋3-15-1

山田昌生方 TEL.0985-28-2533

最新情報はJHFホームページをご覧ください。

<http://jhf.skysports.or.jp/>

# JHF登録スクール一覧

いよいよ夏本番。夏休みはいつも違うエリアに飛びに行くゾ! でも、家族や友達とも遊びに行きたいし.....というあなた、みんなを「空の仲間」に誘えば一石二鳥。このスクールリストを活用し

て、この夏の「自分はフライト三昧、家族・友人は空デビュー」計画を練ってください。

登録スクールの詳細情報は、JHFホームページに掲載しています。また、全国

のフライトエリア紹介もどんどん情報を更新中です(エリア紹介英語版も近日公開)。ほかにもいろいろ情報満載。ぜひご覧ください。

<http://jhf.skysports.or.jp/>

登録番号	スクール名	住所	TEL FAX	URL	電子メールアドレス	HG	PG	MHG	MPG
018	スカイスポーツツバグラライダースクール	(〒004-0011) 北海道札幌市厚別区もみじ台東1丁目2-E-7-104	090-9751-4333 011-898-1415	<a href="http://www9.plala.or.jp/ssr-mori/">http://www9.plala.or.jp/ssr-mori/</a>	moriya13@sea.plala.or.jp				
040	JMBルルスツバグラライダースクール	(〒048-1713) 北海道虻田郡留寿都村留寿都231-8	0136-46-2034 0136-46-2100	<a href="http://www.mmjp.or.jp/jmb-rusutsu/">http://www.mmjp.or.jp/jmb-rusutsu/</a>	zs8s-aok@asahi-net.or.jp				
091	S.E.T.フインの国バグラライダースクール	(〒083-0047) 北海道中川郡池田町昭栄49-6	01557-2-5929 01557-2-4009	<a href="http://www.netbeet.ne.jp/">http://www.netbeet.ne.jp/</a>	fnorth@netbeet.ne.jp				
099	TNCバグラライディングクラブ	(〒080-0263) 北海道河東郡音更町十勝川温泉南12-1-12	0155-32-6116 0155-32-6117	<a href="http://www.nature-tokachi.co.jp">http://www.nature-tokachi.co.jp</a>	infotnc@m13.alpha-net.ne.jp				
107	モーターバグラライダースクール ウェーブ・オコッパ	(〒098-1604) 北海道紋別郡興部町興部春日町	01588-2-3170 01588-2-3170		araseki@sirius.ocn.ne.jp				
046	津軽岩木フライングスクール	(〒036-8227) 青森県弘前市栲野5丁目6-12	090-2028-1306 0172-37-6768	<a href="http://www.rnac.ne.jp/">http://www.rnac.ne.jp/</a>	birdman@rnac.ne.jp				
076	七時雨バグラライダースクール	(〒028-7515) 岩手県二戸郡安代町古屋敷96	0195-72-2103 0195-72-2103						
081	S.E.T.三陸PGスクール	(〒022-0101) 岩手県気仙郡三陸町越喜来小出59-1 遊YOU亭内	0192-44-3711(遊YOU亭) 0192-44-1272						
109	MAPSスカイスポーツスクール	(〒029-1201) 岩手県東磐井郡室根村折壁字大里194-1	0191-64-3081 0191-64-3198	<a href="http://www1.ocn.ne.jp/maps/">http://www1.ocn.ne.jp/maps/</a>	maps@coral.ocn.ne.jp				
011	蔵王坊平バグラライダースクール	(〒999-3113) 山形県上山市蔵王坊平高原 石井ペンション内	023-679-2801 023-679-2801	<a href="http://homepage3.nifty.com/zao-bpara/">http://homepage3.nifty.com/zao-bpara/</a>	zao-bpara@macbase.or.jp				
025	ソアリングシステムバグラライダースクール	(〒999-2221) 山形県南陽市柗塚1970-4	0238-40-2149 0238-40-2149		soaring@d3.dion.ne.jp				
086	X10エクステンバグラライダースクール	(〒990-0401) 山形県東村山郡中山町長崎4220-1	023-662-6466	<a href="http://member.nifty.ne.jp/x10/">http://member.nifty.ne.jp/x10/</a>	exten@ybb.ne.jp				
012	オニコベバグラライダースクール	(〒989-6941) 宮城県玉造郡鳴子町鬼首字小向原9-27	0229-86-2434 0229-86-2356	<a href="http://www.hds-net.co.jp/sanmo/">http://www.hds-net.co.jp/sanmo/</a>	akihama@mvg.biglobe.ne.jp				
049	ホワイテラスバグラライダースクール	(〒989-0916) 宮城県刈田郡蔵王町遠刈田温泉字上ノ原168-84	0224-34-3783 0224-34-2586	<a href="http://homepage1.nifty.com/para-school/">http://homepage1.nifty.com/para-school/</a>	white.terrace@nifty.com				
102	サンライフバグラライダースクール	(〒980-0023) 宮城県仙台市青葉区北目町3-9	022-267-2365 022-264-3413	<a href="http://www9.ocn.ne.jp/sun-life/">http://www9.ocn.ne.jp/sun-life/</a>	xbf@bh.mbn.or.jp				
004	湯の岳ウインドパーク(有)いわきバグラライダースクール	(〒972-8326) 福島県いわき市常磐藤原町湯の岳24-1	0246-44-3337 0246-44-3337		yunodake@plum.plala.or.jp				
054	三ノ倉バグラライダースクール	(〒966-0103) 福島県耶麻郡熱塩加納村加納五目山16-2	0241-36-3363 0241-36-3363	<a href="http://www.d9.dion.ne.jp/kkatz/">http://www.d9.dion.ne.jp/kkatz/</a>	k.katz@d9.dion.ne.jp				
065	会津高原レジャーサービス	(〒967-0322) 福島県南会津郡舘岩村精舎114-2	0241-78-5066 0241-78-5010	<a href="http://aizukougen.com">http://aizukougen.com</a>	shimomura@aizukougen.com				
022	エアパークCoo	(〒315-0157) 茨城県新治郡八郷町上曾1698-1	0299-44-1408 0299-44-1408	<a href="http://www.airparkcoo.jp/">http://www.airparkcoo.jp/</a>	infocoo@mb.infoweb.ne.jp				
059	新治こまちバグラライダースクール	(〒300-4108) 茨城県新治郡新治村小野126-7	0298-62-5355 0298-62-5358	<a href="http://www.komachipara.com">http://www.komachipara.com</a>	info@komachipara.com				
002	スカイパーク宇都宮バグラライダースクール	(〒321-0341) 栃木県宇都宮市古賀志町1800	028-652-6503 028-652-6503	<a href="http://www.skypark.ne.jp/">http://www.skypark.ne.jp/</a>	para@skypark.ne.jp				
067	スカイトリアル	(〒325-0001) 栃木県那須郡那須町高久甲943-19	090-9859-8309 0287-64-4779	<a href="http://www.oraga.net/skytrial/">http://www.oraga.net/skytrial/</a>	skytrial@d1.dion.ne.jp				
014	トップフィールドバグラライダースクールぐんま	(〒378-0126) 群馬県利根郡白沢村上古語父9-1	0278-20-9006 0278-20-9106	<a href="http://www8.wind.ne.jp/topfield/">http://www8.wind.ne.jp/topfield/</a>	top@mail.wind.ne.jp				
036	軽井沢スカイパーク	(〒377-1615) 群馬県吾妻郡嬬恋村鎌原1053	0279-86-5180 0279-86-5180	<a href="http://www.windybel.com">http://www.windybel.com</a>	mail@windybel.com				
079	榛名町バグラライダースクール	(〒370-3347) 群馬県群馬郡榛名町中室田4213	027-374-4252	<a href="http://www.geocities.co.jp/Athlete-Athene/8899/">http://www.geocities.co.jp/Athlete-Athene/8899/</a>	haruna-todam@pop21.odn.ne.jp				
029	スカイエンジェル	(〒299-1135) 千葉県君津市杉谷23-7	0439-55-1123 0439-55-1123	<a href="http://www1.plala.or.jp/Skyangel/">http://www1.plala.or.jp/Skyangel/</a>	hagi@orange.plala.or.jp				
041	ジェネスバグラライダースクール	(〒336-0017) 埼玉県さいたま市南区南浦和3-33-14	048-882-2517 048-882-2517	<a href="http://genese.co.jp/">http://genese.co.jp/</a>	info@genese.co.jp				
042	登谷山バグラライダースクール	(〒360-0036) 埼玉県熊谷市桜木町1-8	090-1556-4235 048-527-3279		toya1950@tbb.t-com.ne.jp				
058	彩の国こまちバグラライダースクール	(〒355-0366) 埼玉県比企郡幾野川村大野勝負平	0493-67-1788 0493-67-1787	<a href="http://www.komachipara.com">http://www.komachipara.com</a>	info@komachipara.com				
075	Y.S.C箱根バグラライダースクール	(〒250-0521) 神奈川県足柄下郡箱根町箱根381	0460-3-5391 0460-3-5391	<a href="http://plaza9.mbn.or.jp/familyk/ysc/">http://plaza9.mbn.or.jp/familyk/ysc/</a>	khp5391@m12.alpha-net.ne.jp				
005	KPS富士見高原バグラライダースクール	(〒399-0211) 長野県諏訪郡富士見町富士見3667-4 フォレス三井A-101	0266-66-2278 0266-66-2278	<a href="http://www.kids-sports.co.jp">http://www.kids-sports.co.jp</a>	n.okada@kids-sports.co.jp				
016	白馬ポップ・バグラライダースクール	(〒399-9301) 長野県北安曇郡白馬村北城3020-1	0261-72-5061 0261-72-5947	<a href="http://www.hakuba.org/pop/">http://www.hakuba.org/pop/</a>	hosc@nifty.com				
017	エコーバレーグリーングラスPGスクール	(〒386-0601) 長野県小県郡長門町姫木平アンダーマツ内	0268-69-2001 0268-69-2005	<a href="http://www.undermatt.co.jp">http://www.undermatt.co.jp</a>	para@undermatt.co.jp				
024	木島平バグラライダースクール	(〒389-2303) 長野県下高井郡木島平村 木島平スキー場内	0269-82-4100 0269-82-4350	<a href="http://www.dia.janis.or.jp/kijimaps/">http://www.dia.janis.or.jp/kijimaps/</a>	kijimaps@dia.janis.or.jp				
050	JMB白馬バグラライダースクール	(〒399-9301) 長野県北安曇郡白馬村北城14718-167	0261-72-7470 0261-72-7470	<a href="http://jmb-h.cside8.com">http://jmb-h.cside8.com</a>	jmb-h@cside8.com				
069	JMB富士見バノラマバグラライダースクール	(〒399-0211) 長野県諏訪郡富士見町富士見6666-717 富士見バノラマスキー場	0266-62-7691 0266-62-7691	<a href="http://www.windhop.com">http://www.windhop.com</a>	info@windhop.com				
078	樽池バグラライダースクール	(〒399-9422) 長野県北安曇郡小谷村樽池高原	0261-83-2521 0261-82-3082	<a href="http://www.janis.or.jp/users/tugapara/">http://www.janis.or.jp/users/tugapara/</a>	tugapara@janis.or.jp				
080	Freamバングラライディングスクール	(〒389-2418) 長野県飯山市寿857 サンロジック泉荘内	090-6047-8323 03-3429-1506	<a href="http://homepage1.nifty.com/Fream_HG/">http://homepage1.nifty.com/Fream_HG/</a>	BZZ23224@nifty.ne.jp				
096	EL'Sバグラライダースクール	(〒399-9301) 長野県北安曇郡白馬村北城11552	0261-72-6022 0261-72-6022	<a href="http://www.x-stage.co.jp/ELS/">http://www.x-stage.co.jp/ELS/</a>	els0pi@ruby.ocn.ne.jp				



登録番号	スクール名	住所	TEL FAX	URL	電子メールアドレス	HG	PG	MHG	MPG
103	白馬パラトピア五竜パラグライダースクール	(〒399-9211) 長野県北安曇郡白馬村神城22184-10 白馬五竜スキー場内	0261-75-3210 0261-72-3837	http://homepage2.nifty.com/paratopia-goryu/	paratopia-goryu@nifty.com				
105	スカイウェイパラグライダースクール	(〒391-0301) 長野県茅野市北山3419	0266-68-2166	http://www.monterosa.to					
008	ハンググライダースクールバースアイビュー	(〒503-0532) 岐阜県海津郡南濃町太田873-3	0584-56-3407 0584-56-3407	http://www.birds-eye-view.net	birds-eye-view@pop07.odn.ne.jp				
020	東海ハンググライダースクール	(〒503-2429) 岐阜県揖斐郡池田町藤代385-1 ハンググライダープロショップズM内	0585-45-9214 0585-45-9214	http://www.ogaki-tv.ne.jp/ zoom/	zoom@ogaki-tv.ne.jp				
106	高山スカイセーリングクラブ	(〒506-0031) 岐阜県高山市西之一色町3-773-2 株 地ビル飛騨内	0577-36-3434 0577-35-5959	http://www.korikorinokuni.co.jp/	korikori@bronze.ocn.ne.jp				
015	忍野スカイスーツ倶楽部	(〒401-0512) 山梨県南都留郡忍野村内野2661	0555-84-7561 0555-84-7561	http://www.oshinoskysports.com	hangglider@oshinoskysports.com				
021	今井浜フライングスクール	(〒413-0503) 静岡県賀茂郡河津町見高51-2(東伊豆)	0558-34-0708 0558-34-0708	http://www.imaihama.com	fly@imaihama.com				
090	イクス	(〒419-0104) 静岡県田方郡函南町畑374-63	0559-74-3439 0559-74-3458	http://www.asahi-net.or.jp/ YB7H-SMN/startn.html	yb7h-smn@asahi-net.or.jp				
100	アサギリ高原パラグライダースクール	(〒418-0101) 静岡県富士宮市根原字宝山282-1	0544-52-1031 0544-52-1033	http://www.sanjuu.com/asagiri/					
108	浜名湖パラグライダースクール	(〒431-1407) 静岡県引佐郡三ヶ日町大谷93-1	053-526-0015 053-526-0141	http://www.jpmsports.com/	info@jpmsports.com				
035	ロコスカイスーツ	(〒491-0015) 愛知県一宮市大赤見八幡西3番地	0586-73-0854 0586-73-4665	http://www.lokosky.com	loko@lokosky.com				
047	FIELD-KIDS付知パラグライダースクール	(〒470-2105) 愛知県知多郡東浦町藤江字山敷101-1	0562-83-3659 0562-83-8843	http://www.fieldkids.com	school@fieldkids.com				
052	中日パラグライダースクール	(〒462-0823) 愛知県名古屋市中区東大曾根町上3-1020-2	052-911-0537 052-981-4321	http://www.h3.dion.ne.jp/ chunichi/	chunichi@d5.dion.ne.jp				
003	SET尾神岳	(〒949-3552) 新潟県中頸城郡吉川町尾神	0255-47-2066 0255-47-2066	http://www.h3.dion.ne.jp/ skyokami	skyokami@f7.dion.ne.jp				
071	AFCパラグライダースクール	(〒949-2218) 新潟県中頸城郡妙高村花房80	0255-82-3532 0255-82-3532						
098	ジェネスパラグライダースクール神立校	(〒949-6102) 新潟県南魚沼郡湯沢町神立4121-1 神立高原スキー場	0257-84-3039 0257-84-3039	http://www.genese.co.jp/kandatsu/	kandatsu@genese.co.jp				
057	となみ野パラグライダースクール	(〒939-1824) 富山県東礪波郡城端町大鋸屋125	0763-62-4133 0763-62-4133		pgtonami@p2352.nsk.ne.jp				
083	S.E.T.富山牛岳パラグライダースクール	(〒930-0174) 富山県富山市野町24-6	076-436-5947 076-436-5947	http://www.geocities.co.jp/Athlete-Sparta/5089/	taiya-ta@jeans.ocn.ne.jp				
074	ジャムスポーツパラグライダースクール	(〒911-0000) 福井県勝山市170-70 スキージャム勝山 レンタルプラザ2階	0779-87-6311 0779-87-6311	http://jamsports.tripod.co.jp	yukio-h@mitene.or.jp				
056	SPLパラグライダースクール	(〒521-0312) 滋賀県坂田郡伊吹町上野1855 伊吹高原荘内	0749-58-2020 0749-58-2019	http://www.biwa.ne.jp/ splpara/splph/spl.html	splpara@mx.biwa.ne.jp				
095	伊吹山パラグライダースクール	(〒521-0312) 滋賀県坂田郡伊吹町上野1488-2	0749-58-1382 0749-58-1382	http://www.bluesky3.net	bluesky3@nifty.com				
034	バースパラグライダースクール	(〒606-8257) 京都府京都市左京区北白川西伊織町17	075-702-0665 075-702-0665	http://web.kyoto-net.or.jp/people/birds/	birds@mbox.kyoto-net.or.jp				
082	ハイウェイPGスクール	(〒616-8122) 京都府京都市右京区太秦井戸ケ尻町27-4	075-882-3761 075-871-9503		hi_wave@hotmail.com				
110	琵琶湖アドベンチャーパラグライダースクール	(〒520-0523) 滋賀県滋賀郡志賀町和迎南浜334-1	090-1487-9706 077-594-8530	http://www.biwa.ne.jp/ adventur/	adventur@mx.biwa.ne.jp				
111	パラグライダースクール京北	(〒601-0321) 京都府北桑田郡京北町塔小字中筋蒲33-1	0771-53-7650 0771-53-7651	http://www.sky-keihoku.jp	info@sky-keihoku.jp				
032	ゼロパラグライダースクール	(〒563-0043) 大阪府池田市神田4-14-2	0727-53-8890 0727-53-8830	http://www.zero-para.co.jp	info@zero-para.co.jp				
039	JRパラグライダースクール 紀ノ川 UPパラグライダースクール	(〒649-6413) 和歌山県那賀郡打田町竹房391	0736-77-7088 0736-77-5492						
001	アークパラグライダースクール	(〒669-5365) 兵庫県城崎郡高町十戸313	0796-44-0088 0796-44-0171	http://www3.ocn.ne.jp/ arcpara/	arc@silver.ocn.ne.jp				
006	クロスフィールズパラグライダースクール	(〒669-5379) 兵庫県城崎郡高町名色189(神鍋高原内)	0796-45-1390 0796-45-1396	http://www.inaker.or.jp/ cf/	cf@inaker.or.jp				
007	さのう高原パラグライダースクール	(〒679-3453) 兵庫県朝来郡朝来町さのう高原	0796-77-0063 0796-77-1110	http://www.sanou-paraglider.com	sanou@sasayuri-net.jp				
031	TAKパラグライダースクール	(〒669-3831) 兵庫県水上郡青垣町市原771-1	0795-87-0501 0795-87-0579	http://www.tak.ne.jp	tak@tak.ne.jp				
064	ロールアウトパラグライダースクール	(〒669-3811) 兵庫県水上郡青垣町佐治23-1	0795-87-1825 078-947-1743	http://www.rollout.jp/	info@rollout.jp				
088	ウエスト・ジャパン・パラグライダースクール	(〒667-1100) 兵庫県養父郡開宮町大久保1593-2	0796-67-7263 0796-67-7833	http://homepage1.nifty.com/west-japan-pgs/	wjpgs@gold.ocn.ne.jp				
104	猪名川町パラグライダースクール	(〒666-0204) 兵庫県川辺郡猪名川町柏原尾ヶ嶽1	079-594-4777 079-594-4777	http://www5.nkansai.ne.jp/cm/inagawapg/	inagawapg@mx5.nkansai.ne.jp				
013	NCおおさパラグライダースクール	(〒719-3503) 岡山県阿哲郡大佐町小阪部2240-1	0867-98-3400 0867-98-3120	http://ww1.tiki.ne.jp/ set/	set@mx1.tiki.ne.jp				
030	大ヶ山パラグライダー教室	(〒706-0313) 岡山県玉野市西田井地2074番地	0863-41-2293 0863-41-2293						
070	つばさ倉敷パラグライダースクール	(〒712-8061) 岡山県倉敷市神田4-1-10	086-444-2324 086-444-2324	http://www.d1.dion.ne.jp/ topwing/	topwing@d1.dion.ne.jp				
048	タートルズパラグライダースクール	(〒733-0815) 広島県広島市西区己斐上5-43-1 ビューハイヴ己斐上105号	082-274-4112 082-274-4112		kamedon@jg7.so-net.ne.jp				
089	コットンクラブ	(〒739-1301) 広島県広島市安佐北区白木町井原816	082-828-7788 082-828-1203	http://www3.kyosai.or.jp/ cotton/	cotton@kyosai.or.jp				
038	ラブラブ	(〒742-0021) 山口県柳井市宮野1915-24	0820-22-5764 0820-22-5767		lapulapu@jeans.ocn.ne.jp				
101	クラウドベース	(〒742-0301) 山口県玖珂郡周東町祖生6318-3	0827-84-5333 0827-85-0568	http://ww5.tiki.ne.jp/ cloudbase	cloudbase@mx5.tiki.ne.jp				
033	讃岐パラグライダースクール	(〒761-8041) 香川県高松市檀紙町1619-1	087-886-7397 087-886-7397						
053	スカイトレックパラグライダースクール	(〒769-0103) 香川県綾歌郡国分寺町福家216-7	087-874-2902 087-874-2902	http://www.skytrek.org	nakano@skytrek.org				
077	ESD PGスクール	(〒791-8043) 愛媛県松山市東垣生町810 ウインドパルESD	089-971-3190 089-971-3731	http://homepage1.nifty.com/ESD/	wind-pal@violin.ocn.co.jp				
043	宮崎スカイスーツ	(〒882-0033) 宮崎県延岡市川原崎町165-3	0982-21-5570	http://www.m-skysports.com/	m-sky@ma.wainet.ne.jp				
044	SETウインドラブ吉松パラグライダースクール	(〒899-6102) 鹿児島県姶良郡吉松町中津川1418-1	0995-75-2755 0995-75-2757	http://www1.ocn.ne.jp/ windlove/	windlove@plum.ocn.ne.jp				

## 委員会の動き

### 安全性委員会 (JHSC)

5月21日、委員会を開きました。阿部、齊藤、岡、下山、岩井、幸路各委員、関谷理事が出席、議題は以下のとおりです。

1. 2003年度、2004年度JHSCの担当理事の報告があった。担当理事：瀬戸口氏  
副担当理事：関谷氏
2. 阿部委員長の2002年度JHSC事業報告(案)を一部修正し承認された。
3. DHVセーフティーノーツのドイツ語の和訳を依頼することとした。
4. 2002年度JHF活動実績(白書)発行に向けて打ち合わせをした。
5. 事故報告書のデータベース化について次回までに素案をまとめる事とした。
6. 1995年作成の事故対策活動計画案を現状に合う形に直し、目的を明確にして、次回までに指針として公表できるようにすることとした。
7. 秋田県のフライヤー会員からの問い合わせについて、JHF事故報告書の前文を知らせることとした。

[記:幸路尚文委員]

### 制度委員会

3月総会5号議案「定款改定の必要性について定款改定の必要性の有無を求める」が可決され、今後改定を検討していくことになりました。検討内容は以下の項目です。

1. 国の「公益法人の設立許可及び指導監督基準の運用指針」の趣旨に合致した内容とする。
2. 会員の意見が、迅速且つ的確に反映できる組織形態とする。

制度委員会としましては、理事会が組織する定款検討のための特別委員会のメンバーとして、この課題に取り組んでいきます。

[記:小林秀彰委員長]

### 教習検定委員会

本年度の教員研修検定会について具体的な日程が決まりましたので、お知らせします。

詳細についてはJHFホームページに掲載していますので、ご覧ください。

教員研修検定会:11月10日～14日

案内書送付予定:8月末

申し込み締切日:9月30日

開催予定地:栃木県または茨城県

教員更新講習会

開催日・開催地等、検討中

また、教習検定委員会では小委員会を設置する準備を進めています。教習検定委員会の中に、ハンググライダー小委員

会とパラグライダー小委員会を設置し、より適切な運営をしていきたいと考えています。

[記:小野寺久恵委員長]

### ハンググライディング競技委員会

ハンググライディング日本選手権の日程が決定しました。クラス1は茨城県八郷町足尾山エリアにて10月12日～18日開催の「2003 H G 日本選手権 in Ashio」クラス5は茨城県八郷町エアパークCooで9月19日～23日開催の「リジットハンググライダー日本選手権 in Ibaraki 2003」です。結果は随時速報の形でホームページにて発表する予定です。お楽しみに!

また、8月16日～30日にブラジルで開催される世界選手権に向けて郷田チームリーダーのもと6名の代表選手が着々と遠征準備を進めています。そんな日本チームを全国のフライヤーが支援しようと、有志が集まって企画運営する『ハングエイド2003』が活動を始めました。ハングエイドTシャツ・トレーナーを販売し、その利益を選手への資金援助に当てるものです。ハングエイドウェアをあなたも身に付けて、全国一体となって応援しましょう。競技には関心のない仲間にも、ハングエイドの精神を説明して、ぜひ参加してもらってください。詳細は競技委員会のホームページ、または以下で。

<http://www.netpassport.or.jp/wnakasem/hangaid2003.htm>

ハンググライディングシリーズは2003年からGPS判定にしました。これから参加予定の方は2003年ルールブックをよく読んでルールをご理解ください。各大会でハンググライディングシリーズの現地登録も行っています。

当委員会の情報はホームページでお知らせしています。また、事務局にメールをくだされば競技委員会インフォメーションをお送りします。

HG競技委員会事務局

E-mail:haku@effect-jp.net

<http://jhfskysports.or.jp/HG/>

[記:日下部はく委員長]

### パラグライディング競技委員会

ワールドカップが大成功で終了し、50km、50km、80kmと日本の大会はもとよりワールドカップレベルとしても素晴らしいタスクだったと思います。出場した選手は、世界のレベルを肌で感じ、同じ空域をフライトしたことでより学ぶことが多かったと思いますし、今後のフリーフライトや大会でのフライトに違いが出ることでしょう。選手も競技委員会も日本国内で世界大会に出場することが出来

たことは、大変感謝しています。主催者の皆さん、大変お疲れ様でした。競技委員会としても、このワールドカップで感じたことを来年度以降のルールにも反映していきたいと思っています。

7月にはボルトガルで世界選手権が開催され、日本チームとして只野、扇沢、辻、川地、長島、水沼各選手が出場します。日本選手の活躍に期待します。

[記:曾我部真人委員長]

### 補助動力委員会

補助動力委員会のホームページは過去の掲載内容を基本的に削除しないため、年々容量が増大してきました。今般、さらに大容量サーバーの必要性から、移転を余儀なくされました。新URLは[http://home.e00.itscom.net/m\\_today/index.htm](http://home.e00.itscom.net/m_today/index.htm)です。

補助動力委員会ホームページには、JHFレポートに掲載されたMPG関連記事の抜粋を記録してきましたが、これまで1997年以前の掲載記事はありませんでした。当時の誌面には「補助動力委員会」という名称が使用されていなかったためです。

また、FLM部会創設以前のJHFは、現在の方針と相違して、MHG・MPGをPW(パワー)として取り扱っていたことも掲載しなかった理由の一つです。

今回、1993年まで遡って抜粋記事を追加しましたが、若干分かりにくい記述があります。当時のPW活動はJHFにおけるPW委員会(補助動力委員会)よりも、外部団体であるJHTC日本ハンググライダー技術委員会(現JHF安全性委員会)が指導的な立場をとってきました。したがってJHFレポート関連記事はそのほとんどがJHTCの議事録が中心です。過去のMHG・MPGに関する整備・普及を推進した組織を表にまとめてありますので、抜粋記事をお読みにする前にご覧ください。

[記:山崎勇光委員長]

### セーフティーノーツに注目!

安全性委員会では、機材や装備の安全に関する情報をJHFホームページ「セーフティーノーツ」に掲載しています。DHVセーフティーノーツの和訳も掲載準備中。あなたのフライトギアについて重要な情報があるかもしれません。ぜひご覧ください。  
<http://jhfskysports.or.jp/>

### 定款検討委員会メンバー募集

JHFの定款について検討する「定款検討委員会(仮称)」の委員を募集します。詳細はJHF事務局まで。

# 教員に求められること。

## 教員更新講習会

前号で報告したとおり、3月12日・13日にスカイパーク宇都宮で、JHF教員更新講習会を開催しました。スクール現場で活躍している教員に機材や安全に関する最新情報を提供し、教員自身の技量を高めてもらうのが、講習会の大きな目的です。では、教員が持つべき技量、教員に求められるのは何か……JHF教習検定委員会の小野寺久憲委員長に聞きました。

### 欠かせない最新情報の入手

ハンググライディング・パラグライディングを教える教員として求められることは、まず、スカイスポーツに対する情熱が挙げられると思います。教員というものは、この素晴らしいスカイスポーツを多くの人に楽しんでもらうための手助けをするものです。スカイスポーツは楽しく面白い反面、危険でリスクを背負う

ことも多々あり、教員はそのスカイスポーツが持つ危険な面も十分理解し、そういった情報も正しく講習生やフライヤーに伝えなければなりません。そのために、常に多方面からスカイスポーツに関するあらゆる分野の最新情報を入手し、技術や知識を蓄える努力をしてもらいたいと思います。

スカイスポーツの世界は刻々と変化しています。ライダーの性能の向上に伴い、パイロットにより高いレベルの知識・技術・判断力を求めるようになってきました。教員は、それらを理解し、変化に伴った知識・技術を以って柔軟に対応できる人材であることが求められます。そのためには最新情報の入手は欠かせないものです。

### 技術向上への努力が必要

インストラクションに於いては、先ず

教員が自ら模範としてデモンストレーションして見せて、それを踏まえて講習生にやらせることが重要になります。そのために、ハンググライディング・パラグライディングの教育科目すべてについて、“基本に忠実なデモンストレーション”を見せられることが必要です。

最近の教員には、全体的に技術不足である面が見受けられます。普段から、1日最低1本は飛んで、教員自ら教育実施要領に則った「見せられる技術の向上に努力してもらいたいと思います。」

そういった、教員の努力が事故を減らし、安全で楽しいスカイスポーツを盛り上げることに繋がると思います。

今回の教員更新講習会にも、より多くの教員に参加していただき、教員としてのポテンシャルを高めていただきたいと思います。

(次の開催日・会場等は検討中)

## 教員更新講習会に参加して

## パラグライディング教員 西野 力也

今回の教員更新講習会ではドイツDHVが奨励している基本的なテイクオフスタイルをはじめ、両翼端つづし、スパイラル、そしてUターンアプローチによるランディング、それぞれについての詳しい講義で理論を学んでからフライトチェックを行いました。2日間という短い期間でしたがとても内容が濃く、開催していただいた事に、とても感謝しております。

### まずイントラが向上心を持つ

インストラクターをやっていると、空を見上げて風の変化を判断したり、人の飛びを見ている時間は、誰よりも長くなりますが、自分自身のフライトトレーニングをする時間が思うように取れません。僕自身は大会に出てそれを補っていますが、毎月毎月スクールを空けて、それも週末に出て行くわけにもいかないで、困っていました。

今回のようなイントラの為の講習会は、平日に開催される上に、とても素晴らしい講師の方々の講義と指導を受ける事が出来るので、年に数回あっても行きたいと思うほど、必要性を感じました。スクールで会員の方々の向上心を満足させてあげるには、イントラも向上心を持って、常に新しい物を吸収して理解を深めて行く必要があるのでは？と考えます。是非この講習会を確立して、定期開催していただく事をお願いします。

### 最新情報をイントラ間で検討

講習会では、DHVが奨励しているそれぞれの科目について、どのように日本に

取り入れて行くか？という話題から、ブレイクコードのグリップの握り方は、一般フライヤーにとって、どれがふさわしいのか？などに至るまで、話し合いも持たれました。

テイクオフスタイルについては、新しいというよりは、とても基本的なスタイルを見直しているようでしたが、両手の位置から上半身の角度、キャノピーの見上げ方、スタンディングポジション、に至るまで細かく型があるので、とても具体的に解りやすい印象を持っています。もちろん各動きの理由が、はっきりしていて覚えやすいので、これから各スクールで、徐々に紹介されていく事でしょう。

Uターンアプローチというのは、場周アプローチとも言うようで、字の如くランディング場を、風上の左側から、コの字を描くように回って降りるアプローチです。このアプローチは日本の場合、各エリアによって多少の変形もあるようですが、アプローチを進める際のパイロットの判断を、ターゲットとの角度で決められる事に、有意義な点があるように思いました。特に練習生は、ターゲットまでの距離と高さを目視で判断する事に苦労していますが、人間の感覚では距離よりも、角度の方が捉えやすいそうです。そして、いつも同じコースを辿りながら、スピードコントロールで、決められた角度に合わせるようにして、高度調整が出来るようになれば、ターゲットにも近づくようです。

私のエリアでは、アプローチのバリエーションの一つとして、練習生に取り

入れ始めていますが、アプローチ上での浮き沈みがある事もあり、検討しているところです。

このテイクオフとランディングについては、既に取り入れているスクールも多いようです。

今、日本のパラグライダー業界では、さまざまな方向から技術論や知識論が入り込んで来ていて、色々な新しい情報と古いものが、交差しているように思います。そんなもんだと言ってしまえば、そうかも知れませんが、スクールで練習生や会員の方々と接している中で、迷った事も正直あります。きっと一般のフライヤーの中にも、これが正しいと言える人は少ないのではないのでしょうか。

今回のような講習会を通して、新しく入って来る情報を、イントラ間で日本に合うように検討し各スクールへ持ち帰る、そんなシステムが出来たら、防げる事故もあるだろうし、業界を盛り上げるきっかけにもなるのではと思いました。



西野 力也 (にし のりきや)

1970年9月12日生まれ、32歳。父親がハングをしていた為、幸運にも高校2年の時にハングを始める。その後アメリカへ渡り、ハングの工場などで修行ののち帰国してみると、日本はパラ一色...1990年頃からパラの講習に携わり始め、今に至る。パラとハングを通して、出会う会員の方々の人生模様に感動すら覚える事もあり、幸せな毎日を送っています。(本人筆)

# JHF役員選挙立候補者

4月11日の役員選挙公示に基づき、以下3名の立候補がありました(5月30日、立候補者公示)。正会員による信任投票は6月21日、航空会館でのJHF6月通常総会場で行います。

## 理事候補 下村 孝一

埼玉県ハング・パラグライディング連盟推薦



本年度追加役員選挙にあたり、理事に立候補をいたしました。

一日体験で、地上から足が初めて離れた感動と興奮…。以来11年、寒い日も暑い日も、週末はパラグライダーと過ごす、サンデーフライヤーです。フライト後のエリアでの話らいも楽しいものです。そんな雑談のなかで、この魅力に溢れたスポーツの将来に、不安を述べる意見が多いのです。

大きな流れは、大きな組織の力なくして、その方向を変えることができません。そのため近年、JHFへの課題と期待はますます強くなってあります。

私は少し自由な時間を持てるようになりました。その時間を、自分がのめりこんだ趣味の普及や安全活動のために使って頂けることは、うれしいことです。

また、自宅が連盟所在地から30分の距離

にあるため、JHFの日々の活動にも、微力を尽せれば...と思っております。

## 監事候補 対馬 和也

埼玉県ハング・パラグライディング連盟推薦



監事候補の対馬です。

公認会計士として公益法人の会計や定款問題に仕事上関与し、熟知しています。また、某体協加盟団体の監査人としてそのメリットとデメリットを見ているのでJHFの動きに助言できると確信しています。

スクール時代に破裂骨折等により101日間の入院を余儀なくされ、退院後に保険会社とパラグライダーが保険対象の安全なスポーツであると議論し、保険金の交渉をした経験があり保険はかなり勉強させていただきましたのでお役に立つ場面があるかもしれません。

東京在住時代から東京都連の監事をしていましたし、また、JHF法人化の段階で会計のアドバイスをしていましたのでJHFの課題はある程度理解しています。

プカプカ浮くだけが希望の下手な技量のないサンデーフライヤーとして安全なスカイスportsの発展を手伝います。

スカイスportsの発展と維持のためには

メーカーとスクールは維持できなければなりませんし、スカイスportsのプロの応援がなければJHFの活動は維持できません。

しかしながら一般フライヤーが安全・快適に飛べることが一般会員にとって一番重要なことと思っています。

## 監事候補 宮川 雅博

愛知県フライヤー連盟推薦



3月総会の選挙に於

きましては、監事として現状以上の職責を果たす自信がなく、立候補を辞退いたしました。しかしながら当該選挙において監事の立候補がなく

今回の選挙となりました。6月総会においても3月と同様の事態となれば、選挙のための臨時総会が必要となりその費用の捻出が必要となるばかりか監事不在という社団法人として好ましくない状態が続くことにもなりかねません。そのようなことを防ぐため、今回立候補することにいたしました。ただし、私個人の心境は3月から変化はございませんので、私以外に立候補される方がございましたら、是非その方に票を投じてくださるようお願い申し上げます。甚だ簡略ではありますが立候補の意思表明といたします。

## 理 事 会 ダ イ ジ ェ ス ト

4月12日理事会

2003年4月12日(土)13時~17時 JHF事務局会議室  
出席:朝日 和博、荒井 稔、伊賀隆一郎、関谷 暢人、瀬戸口 裕郎、宮田 富由 各理事 欠席:宮川 雅博(監事) 出席理事6名、定足数を満たし成立) 議長:宮田 富由

審議 1:4-6号議案「2003年度役員職務担当」について  
役員改選に伴い、定款で定められている「会長・副会長・常任理事」及び各部・局・室の役割を定める。採決の結果、賛成5、反対0、棄権0で可決された。

審議 2:4-2号議案「委員会設置規程」の一部改正について  
活性化対策委員会答申及び2003年3月通常総会決議事項「定款改訂検討」を推進するために、特別委員会「定款検討委員会(仮称)」の設置が必要となり

「JHF委員会設置規程」の一部改正をすることとなった。採決の結果、賛成5、反対0、棄権0で可決された。

審議 3:4-3号議案「委員選任規程」の一部改正について  
42号議案に伴い「委員選任規程」の一部改正をすることとなった。採決の結果、賛成5、反対0、棄権0で可決された。

審議 4:4-1号議案「定款検討委員会(仮称)設置について  
活性化対策委員会の答申案を完結させるため、特別委員会「定款検討委員会(仮称)」を設置することとなった。採決の結果、賛成5、反対0、棄権0で可決された。尚、定款以外の課題は各常設委員会並びに理事会に諮問する。委員はJHFレポート・ホームページにて公募する。

審議 5:4-4号議案 専従理事について

現在のJHF規模では有能な理事を専門職として常時その

任に当たるとともに、様々な業務の迅速且つ効率的な対応により、事故防止とフライヤーの要望に応えることを期したい。予算措置も整い、関谷常任理事が専従することができるようになったことで、事務局専従の有給理事を置くこととなった。今後の予定は6月通常総会に上程し、決議後実施となる。採決の結果、賛成5、反対0、棄権0で可決。

審議 6:4-5号議案 6月通常総会について

2003年6月21日(土)の6月通常総会のスケジュール等につき採決、賛成5、反対0、棄権0で可決された。

審議 7:4-7号議案「国際技能記章規程」の一部改正について  
FAIスポーツ規程第7編(ハングライダー編)の改正に伴い、「国際技能記章規程」の一部改正を行うこととなった。採決の結果、賛成5、反対0、棄権0で可決された。

## 理 事 活 動 報 告

JHFの理事は、それぞれが担当する連盟事業が滞りなく進行するよう、さまざまな仕事をしています。

3月の選挙で選任された新理事に活動の報告をしてもらおう。

会長 朝日 和博

3月総会の結果を受けて定款検討委員会の立ち上げ準備をしています。定款はJHFの基本的なもので、憲法ともいえるべきものです。皆様の積極的なご意見をお願いします。

2002年度の決算作業をいたしました。それに基づき2003年度の補正予算案が出来てきます。6月総会でご審議いただくことになります。

春のサーマルシーズンはいかがでしたでしょうか。安全を第一として、未永くフライトを楽しみましょう。安全には特に力を入れていきたいと思ひます。理事会も新体制となりました。力を合わせて2年間がんばります。フライヤーの皆様のお力添えをお願い致します。

副会長 瀬戸口 裕郎

3月総会后4月まで手持ち分の損害賠償訴訟の資料整理を行いました。だいが進行して来ましたので慎重に対処するべく見直しをしております。併せて、法務委員会の委員をお願いするべく、募集のための準備作業に入りました。

4月には今期1回目の理事会に出席、今後の担当分野をそれぞれに割り振られ、今期も副会長職を命じられました。担当は「安全性委員会」「制度委員会」「特別委員会」の法務委員会を担当いたします。

常任理事 関谷 暢人

「茨城県足尾エリア」に建設される風力発電施設について、茨城県庁並びに環境省へ建設反対の陳情に出向いた。担当窓口としてはスカイスportsの活動は理解しているものの、「自然公園法」に沿って対応するしかないそうである。「法規制的には高さ、広さ、環境破壊や周りとの景観などの要素で判断されるようで、ハングライダーやパラグライダーがフライトする空域は関係ないようである。我々のスカイスportsは「自由な飛行」が保証されているが「飛行の権利」が保証されているわけではないと思うと、とても「歯がゆい」ものだ。確かに「原子力発電」より「風力発電」のほうが、人間にも地球にも安心できる発電施設で、今後、益々増設される事だと思ふ。だが、その度に我々の「空域」

が狭められ、活動空域が減少するばかりではなく、大会やクロスカントリーフライトに制限が起きてしまうことは、このスポーツの醍醐味が薄れ普及発展に影響してしまうのではないかと懸念する。特に該当地はハングライダーやパラグライダーにおける日本国内のクロスカントリーレコードが誕生する地域であり、将来的には「世界選手権」も開催を予定しているスカイスportsのメッカなのだ。この聖地を守るフライヤー達の声が茨城県知事に聞き入れられることを望みたい。

理事 荒井 稔

IT化等のおかげで以前より、随分と負担が軽くなった理事会を実感しています。しかし、その分内容が問われることは言うまでもありません。新任の理事としては、まだまだ取り込まなければならないことも多く、今後も迅速な業務推進を心がけたいと思ひます。

# @sky

空の情報いろいろありのページ、その名もアット・スカイ。  
 いつでも心は空の彼方というあなた、必読!  
 もちろん寄稿も大歓迎。  
 大会報告、エリア紹介、フライト自慢、名物フライヤー紹介、  
 JHFへの意見など、どしどし送ってください。  
 koho@jhf.skysports.or.jp FAX.03-5840-8312

## 頑張れニッポン! PG&HG世界選手権開催迫る。

この夏、二つの世界選手権が開催される。  
 第8回パラグライディング世界選手権が7月11日～27日にポルトガル(Serra do Larouco Montalegle)で、そして第14回ハンググライディング世界選手権(クラス1)が8月16日～30日にブラジル(Brasilia)で開かれ、国内の頂点に立ち、文字どおり日本を代表するパイロットたちが「世界」を相手に飛び競う。日本チームの顔ぶれは以下のとおり。

パラグライディング  
 チームリーダー 半谷 貞夫  
 パイロット 只野正一郎 扇澤 郁  
 辻 強 川地 正孝  
 長島 信一 水沼 典子

ハンググライディング  
 チームリーダー 郷田 徹  
 パイロット 大門 浩二 板垣 直樹  
 大沼 浩 鈴木 博司  
 平林 和行 安東 正夫

### ハングエイド2003

ハンググライディング世界選手権に出場する選手を支援しようとする有志による「ハングエイド2003」が立ち上がった。Tシャツ・トレーナーを販売、利益を選手支援にあてる。詳細はホームページまたは各地のHGショップで。  
<http://www.netpassport.or.jp/wnakasem/hangaid2003.htm>

ポルトガルもブラジルも気軽に応援に出かけるには遠いけれど、日本からの熱い声援はきっと選手たちに届くはず。さあ、みんな、頑張れニッポン!

## 世界選手権直前 日本代表選手にインタビュー



PWC茨城で日本選手最高の6位  
 只野 正一郎 ただの しょういちろう

今回の世界選手権に対する目標は、やっぱり優勝です。ライバルをあげるなら、前回の優勝者のアレックスと、マリオン・スコッティ。何故かあの二人が自分の中にいるんです。相手が私をライバルと認識しているかどうかはわかりませんが、彼らには負けない飛びをしたいです。(笑)

海外には何度も大会で行っていますが、気をつけているのは、基本ですが風邪をひかないこと。体調は万全でありたいと思いますし、私は普段スクールの仕事をしているので、海外に行くのは社長の目から見たら遊びに行くようなものですから、結果を出すことで働いてくれている方に失礼のないようにしたいと感じます。

私にとって大会に対する気持ちをキープする為に必要なことは、ワクワクすることです。今もワクワクしています。良い結果が出たときも悪い結果が出たときも、何故か何時もワクワクするんです。今回の開催地は、一度大会で行ったことがあるので、情報はある程度大丈夫です。結構難しいエリアで、山があまりなく風が強いという特徴があるので、どんな戦略を練るかが重要です。

今回は波乱が起こるかもしれません。山岳に強いスイス、フランスがコンスタントに優勝するとは限らないでしょう。

出場機は現在乗っているブーメランです。自分の理想を超えるようなグライダーなので乗って楽しいですし、自分のグライダーが世界で一番飛ぶんじゃないかと思っているくらいです(他の選手もみんな同じことを言いますけどね)。

私個人だけでなく、今回の日本チームの選手は沢山の経験を積んできていますから、メンバーは同じでもやはり強くなっていると思います。また、みな世界選手権出場経験があるので、団体戦も良い結果が望めるのではないかと思います。

いずれにせよ、最後はモチベーションなど精神面の問題だけだと思っています。



2002年HGシリーズの勝者  
 板垣 直樹 いたがき なおき

今回の世界選手権もマンフレッド・ルーマー、ゲロルフなど強豪が多く参加するので、冷静に自分を分析すると15、16位くらいに入ればいいかなと思います。ですが、行くからには優勝したいです。それぐらいの気持ちをしっかし持たないと地球の裏まで行く意味がないですし、「いかに自分に負け

ないか」が大切だと思いますから。

ベストは大会期間中に肉体的にも精神的にも一番高いところに持っていけることです。肉体的な面では1週間から10日で現地に慣れてくるのであまり心配していません。時には4時間近く飛ぶこともあり、その長時間フライトの中で力を出し切れるか、また2週間の会期中、気持ちをいかに維持するか、ということが大切です。そういった意味でも、世界選手権の2週間前に同じエリアで行われるブラジルナショナルズに参加するのは、とても有効だと思います。その大会に出ることで、競技をしながら機体の調整もエリアに慣れることも出来ます。

エリアに慣れるということは、エリアのリズムを掴むということ。各エリアでサーマルの強さ、間隔が異なりますから、そのリズムをいかに早く掴むかが勝敗を左右します。初めて飛ぶエリアでは、初日・2日目くらいはそのリズムがわからないこともあり、それが後々まで響いてしまいます。

ブラジルナショナルズには日本チーム全員が参加するので、チームとしても良い状況に持っていきけるのではないかと思います。日本は前回14位と近年成績が良くありません。オーストリア、ブラジル、フランスなど強豪チームに食下がって、10位以内に入るのが今回の目標です。日本のレベルは確実に上がっているけれど、世界のレベルも上がっているの、なかなか追いつけません。しかし、今回の日本チームは、国際大会の経験が多いメンバーばかりなので、期待できるのではないのでしょうか。

大切なのは、いかに自分達が力を出し切って頑張れるかということ。だから行くからには俺はやってやりますよ。(笑)



# 大会報告

グラスフィールドカップ イン 草野  
4月27日  
福岡県久留米市グライダー山

- [ 総合 ]
- 1位 高橋 剛 尾鈴P G C
  - 2位 梶原 勝則 ファニーカンパニー
  - 3位 高橋 誠 空豆
  - 4位 鶴丸 敬明 佐賀フライヤーズ
  - 5位 宮元 茂樹 チームガメラ

- [ 女子 ]
- 1位 江藤世志恵 空豆
  - 2位 原田由美子 空豆
  - 3位 西原 美鈴 フライング耳納

4月27日、福岡県久留米市草野町のグライダー山において「グラスフィールドカップ イン 草野」が開催された。この山は九州大学の佐藤教授がグライダー滞空時間の日本記録を作った事に由来し、HG・PGの日本選手権が開催された耳納エリアとは稜線上のお隣である。

タスクはシークレットパイロン。最初こそ渋かったものの尻上がりにコンディションが好転し、結局2本目に唯一フルパイロンした、宮崎のファントム無頼・高橋選手が逆転で優勝をさらった。



参加者集合！ 高橋選手、優勝おめでとう。

2003年スカイフェスティバル  
in南陽ハンググライダー大会  
4月26日～29日  
山形県南陽市南陽スカイパーク(十分一山)

- [ 総合 ]
- 1位 高橋 元樹 千葉県 2036点
  - 2位 安東 正夫 東京都 2011点
  - 3位 平林 和行 千葉県 1943点
  - 4位 板垣 直樹 茨城県 1835点
  - 5位 波多野康雄 兵庫県 1737点
  - 6位 郷田 徹 東京都 1728点
  - 7位 砂間 隆 茨城県 1700点
  - 8位 桂 俊之 茨城県 1666点

- [ 女子 ]
- 1位 岡田 明子 静岡県 1087点
  - 2位 福田 佳代 茨城県 720点
  - 3位 木戸 千尋 千葉県 671点

初日は雨だったが予報どおり後半3日間飛べた。2日目は予想に反してアゲンストに阻まれ平林選手がトップを取ったが団子状態だった。好転した条件にレースが出来、毎日上位が入り替わる優勝予想が出来ないレースとなり、主催者側としては大変興味を引かれる毎日だった。そんな中、上位をマークして飛んでいた高橋選手が最後に逆転優勝となった。安東選手も優勝を意識して自分の周りをマークして飛んでいたが、ノーマークの高橋選手に先を越された格好となったレースだった。 [ 報告:高橋 明 ]

第19回池田山スカイフェスティバル  
5月1日～4日  
岐阜県揖斐郡池田山フライトエリア

- [ 総合 ]
- 1位 今嶋 功 鳥取県 2462点
  - 2位 峰岸 正弘 茨城県 2271点
  - 3位 大沼 浩 茨城県 2247点
  - 4位 村松 学 茨城県 2146点
  - 5位 佐藤 裕美 神奈川県 2111点
  - 6位 鈴木 博司 岐阜県 2020点
  - 7位 和田 典久 京都府 2010点
  - 8位 岡田 明子 静岡県 1942点

- [ 女子 ]
- 1位 岡田 明子 静岡県 1942点
- 気象条件として、例年よりも平均気温が3

度前後も高く、平野の北部に位置する地形条件からすべての日に南風、時に強風が吹き付ける条件のなか、本大会は天候にも恵まれ、4日間の日程すべて成立する大会となった。大会初日は地元鈴木選手がただ一人ゴールを決めるも、他の選手を引き離すに至らず、2日目よりその日トップゴールを決めた今嶋選手が逆転首位に立つ。全日に渡りコンスタントに高得点をキープする峰岸選手、大沼選手などシード選手が猛追する中、そのまま今嶋選手が最終日まで首位をキープした。また、A・Bシード選手が上位を占めるなか、和田選手が3日目にシードを凌駕する飛びを見せ、7位と健闘を見せた。今回19回目を迎える本大会は、大きな事故もなく盛況のうちに終了する事ができた。 [ 報告:山城知幸 ]

2003 Japan cup 立山  
5月3日～5日  
富山県立山山麓フライトエリア

- [ 総合 ]
- 1位 吉川 正雄 兵庫県 1000点
  - 2位 小幡 洋三 愛知県 878点
  - 3位 玉井 淳 茨城県 830点
  - 4位 伊澤 光 東京都 766点
  - 5位 島村 正己 埼玉県 764点
  - 6位 和田 浩二 静岡県 758点

- [ 女子 ]
- 1位 宇都宮直美 愛媛県 683点
  - 2位 増子 友美 東京都 674点
  - 3位 佐藤 祐子 東京都 651点

3日間天候に恵まれて好レースが見込まれましたが、バレーの強風や安定しすぎた条件等により1本の成立で終了となった。選手にとっては、前日も含め連日フライトができたことが、なによりだった？か。

毎回のことであるが、地元クラブのスタッフに支えられた大会で、恒例のバーベキューも選手スタッフ共に大いに盛り上がりしました。 [ 報告:関沢孝之 ]

# カレンダー

は開催地、 は連絡先です。予定は変更になる場合がありますので、お出かけの際は事前に必ずご確認ください。

猪苗代パラグライダーカップ'03  
8月2日・3日 福島県猪苗代スキー場  
 運スポーツパル TEL&FAX.0242-63-0220  
E-mail:info@sportpal.co.jp  
リジットハンググライダー日本選手権  
in Ibaraki 2003  
クラス5ランキング対象 9月19日～23日  
 茨城県八郷町エアパークCoo 運大会事務局 日下部はく TEL.090-4029-1006  
E-mail:haku@effect-jp.net  
パラグライディング日本選手権in白馬  
9月19日～23日 長野県白馬村スカイステ

ージアルズ(白馬八方尾根)  
 エルズパラグライダースクール  
TEL&FAX.0261-72-6022  
E-mail:els@ruby.ocn.ne.jp  
22ndデザートバードマンカップ2003  
HGシリーズ対象 10月3日～5日 堀石川  
県鶴来町獅子吼エリア 運スカイ獅子吼パ  
ラグライダースクール 初瀬宗子  
TEL&FAX.0761-93-2320  
E-mail:info@skyshishiku.jp  
ハンググライディング日本選手権 in Ashio  
HGシリーズ対象 10月12日～18日 茨

7月

MON	TUE	WED	THU	FRI	SAT	SUN
	1	2	3	4	5	6
7	8	9	10	11	12	13
14	15	16	17	18	19	20
21	22	23	24	25	26	27
28	29	30	31			

8月

MON	TUE	WED	THU	FRI	SAT	SUN
				1	2	3
4	5	6	7	8	9	10
11	12	13	14	15	16	17
18	19	20	21	22	23	24
25	26	27	28	29	30	31

城県八郷町足尾山エリア ハングショップ  
NASA 中島栄一  
TEL.0299-43-0893 FAX.0299-43-1853  
E-mail:info@set-ibaraki.co.jp



# ファインダーの向こうに ②

込山 茂

春はクロカン、ブロー吹き上がる山際、少し荒れてて、白い積雲の、長く繋がってる.....  
枕草子の一節をもじって始めましたが、今回のお題はクロスカントリーフライト。

毎年2月の終わる頃から5月のGWの頃まで、メッカと言われる足尾エリアには多くのクロカンフライヤーが訪れ、我こそはと記録を目指し北へと向かって飛び立って行きます。

現在のパラグライダーでの日本最長飛行は157km、ハンググライダーでは200km位でしょうか。なかなか出せる距離ではありません。やっていること自体は至極単純で、サーマルを捕まえてフォローに乗りながら流しつつ上げて高度を稼ぎ、次のサーマルを目指して移動する、これだけです。ですが長距離に渡ってこれを続けることが実に難しく、奥深いものなのです。気象条件に加えて移動するコース、タイミング、何度やっても思うようには行かず、私のトリ頭を悩ませます。

さて、今回登場いただくのは、足尾エリア



では知らない方はいないでしょう、タンデムフライトも多くこなすエディさん。撮影ポイントはテイクオフ上空1500m位です。先に上げ始めた私の下200m位に入って来た彼はぐんぐんその差を詰めてきました。カメラを構え彼に向けてシャッターを切りました。がさついたサーマルの中、時折暴れそうになる自分のグライダーを抑えながらの撮影は連射機能を使っても思う様には行きません。ファインダーの中のグライダーも時に何処かに行ってしまう。自分を安定させるためにカメラを手放し撮影を中断することもしばしば。この写真はそんな中でなんとか撮れていたうちの1枚なのです。

東風が強く、空気の清んだ日でした。なかなか風向きが良くならなかったこの日、昼

過ぎにテイクオフした私は上空で彼を撮影した後何とか上げきり、先行する彼を追って移動を開始しました。なかなか思うように進めず、いつもとは違う高峰エリア西側に続くクラウドの下を進みました。しかし雲は途中で切れてしまい、足尾エリアから25km程の所に降りました。その時エディさんは私の遙か上空を飛んで行ったのです。くうっ!!

### 込山 茂 (こみやま しげる)

毎週末、天気さえ良ければ丹沢や松田、その他飛べるエリアに出没するパラジャンキー。コンベには出ないサンデーフライヤーだがXCフライトは100kmオーバーも記録する。飛び始めて早16年以上経つ。

## 学連だよ! 全員集合!!

こんにちは。新入部員もサークルに慣れてきてくれて、そろそろ夏休みに行われるイベントの予定が気になっているのではないのでしょうか。そこで今回は学生リーグや合宿についてお知らせしておこうと思います。まずは昨年度の結果のおさらいから。

### 2002年度学生リーグ結果報告

#### [HG学生リーグ 団体戦]

- 1位 EPO 日大理工学部
- 2位 FALSADA 東京大学
- 3位 EROSPAC 千葉大学

#### [HG学生リーグ P class]

- 1位 加藤 実 ANIMALS
- 2位 永光 秀明 EPO
- 3位 津田 英直 FALSADA

#### [HG学生リーグ N class]

- 1位 石田 武 EPO
- 2位 西村 豪 EPO
- 3位 中里 容子 FALSADA

#### [Gリーグ 団体戦]

- 1位 ZEPHYR 京都大学
- 2位 FREE WAVE 弘前大学
- 3位 EPO 日大理工学部

#### [Gリーグ 個人戦]

- 1位 間辺 恭平 EPO

- 2位 山口 政志 FREE WAVE

- 2位 梶嶋 哉子 SKY DUST

### 2003年度学生リーグの日程

#### [HG学生リーグ]

- 8月 NASA STUDENT CUR(足尾)
- 10月 新人戦(十分一山)
- 11月 西日本HG学生選手権(神ノ倉)
- 3月 HG学生選手権(雷山)

#### [Gリーグ]

- 8月 PG学生選手権(宇都宮) STUDENT CHAMPIONSHIP (尾神岳)

- 10月 プレ学選(白鷹)

- 新人戦(十分一山)

- 3月 パラフェスタ(紀ノ川)

(イベント名、開催月は変更になることもあります。)

### 今年のGリーグについて

2年目を迎えるGリーグは、より競技性の高いリーグに生まれ変わります。対象となる大会を充実させるため、「プレ学選」という大会を行うことになりました。「プレ学選」の開催地は次年度の学生選手権の開催地になります。

Gリーグの対象にはなっていませんが、今年も新人戦をHGとの併催で行います。

### 合宿について

学生リーグとともに気になるのはそれぞれの学連が主催する合宿です。各合宿の予定は以下の通りです。

- 8月 中国学連夏合宿(大鳥)
- 9月 関西学連合宿(鳥取砂丘、霊石山) 東北学連合宿(十分一山)
- 12月 中国学連冬合宿(神ノ倉)

合宿などの情報もHPに載せていきたいと思っているので、実行委員の人は連絡をお願いします。

その他、詳しいことはHG学生リーグ、GリーグのHPを参考にしてください。

大会や合宿に参加することは自分たちの技術を試したり、他のサークルの学生と仲良くなったりと自分たちのエリアだけで飛んでいるのとは違った楽しみがあるからどんどん参加しましょう。それでは良い夏休みを。(その前にテストという学生はがんばって)

### 学連への連絡は.....

「学連に加盟したい!」や「もっと詳しく学連のことを教えてほしい」やその他学連への応援・苦情は下記まで。

別田義典(福井県立大学4年)

Eメール:s0012088@s.fpu.ac.jp



空のかお  
その50

村上 亜希さん  
(むらかみ あき)



パラグライディングを始めたのは、大学入学と同時に珍しくて熱中できそうな何かを始めたいと思ったからです。見学会に参加して「パラグライダーっていいかも...」と思い始めました。そしたら知らず知らずの間にはまってしまっていたんです。

今行きたいエリアは、オーストラリアのマニラです。今年の春に大会のお手伝いとして連れて行ってもらいましたが、また絶対行きたいです。なにかもが新鮮で、いろんな人とも仲良くなれて、すごく楽しかったです。来年は選手として行けたらなと思っています。

これからの抱負としては、人一倍怖がりなので、もっと経験を積んで安全に飛んでいきたいです。しかしパイロット証を取れたのでこれからは沢山大会に出たいです。

パラグライダーは飛ぶことだけではなく、沢山の学生や社会人の方と話したりできるのがとても楽しいです。なので、もっと沢山のひとと知り合いたいです。ですからこの「空のかお」を使って宣伝したいです！私と仲良くしてくださいってね。

連絡ノート  
JHF  
フライヤー

制度委員募集中

JHF常設委員会のひとつ、制度委員会の委員を募集しています。現在、同委員会はたった2人で活動中。ぜひ、あなたの力を貸してください。また、新設の特別委員会、定款検討委員会(仮称)の委員も募集中です。ご連絡は事務局まで。

氏名・住所等が変わったら

お名前やご住所が変わったら、必ず事務局にお知らせください。ご連絡がないと、JHFレポートをお届けできません。変更連絡はJHFホームページからもできますので、活用してください。

技能証申請について

技能証を申請する際、申請書の裏面で記入箇所を確認し、漏れのないようにご注意ください。

ください。各項目の氏名の後には、捺印もお忘れなく。

フライヤー会員証が届かない場合

フライヤー登録の更新の際、会費振り込みから2週間以内に、お手元に会員証が郵送されない場合は、速やかに事務局にご連絡ください。

更新はコンビニ送金もできます

フライヤー会員登録更新時の会費振り込みは、コンビニエンスストアまたは郵便局で。但し、住所等の変更がある場合は、郵便局からお振り込みください。コンビニでは変更できません。

レポート&ホームページにご意見を

JHFレポートやJHFホームページへのご意見・ご要望を事務局広報出版部にお寄せください。もちろん、JHF全体へのご意見も大歓迎です。

JHF事務局

TEL.03-5840-8311 FAX.03-5840-8312  
(電話は月～金曜日の9:30～17:30に)  
E-mail:jhf@skysports.or.jp  
広報E-mail:koho@jhf.skysports.or.jp

4月・5月のパイロット証取得者

(敬称略 数字は認定日)

パラグライディング

4/3 重田 稔子  
4/3 吉岡 隆  
4/4 志村 幸恵  
4/4 木ノ内正敏  
4/4 国井菜津子  
4/4 鈴木 淳子  
4/4 矢崎 君博  
4/7 植田 浩一  
4/7 徳淵 守  
4/7 津田 頼明  
4/11 岡本 隆司  
4/11 青木 理花  
4/11 石塚 勲  
4/11 村上 亜希  
4/16 山崎 真理  
4/16 田山 浩史  
4/18 駒 信幸  
4/18 泉妻 忠幸  
4/18 林 毅  
4/18 小倉 祐介

4/21 藤原 靖士  
4/21 藤田 順二  
4/21 石原 嘉幸  
4/21 川野 克己  
4/23 松木園 忍  
4/23 今北平八郎  
4/23 今関 雅子  
4/23 中川 延弘  
4/23 西村 隆司  
4/23 齊藤 義明  
4/28 加瀬 博  
5/1 小堀 政子  
5/2 越地 清  
5/6 徳永 幸市  
5/6 大塚 義浩  
5/9 下山田光男  
5/9 溝田 稔  
5/9 信原 賢福  
5/9 林 俊宏  
5/9 北里 広幸

5/9 定村 宏行  
5/9 水落 貞典  
5/13 伊藤 健  
5/13 高津 博嗣  
5/13 的村 茂三  
5/13 繁岡 透  
5/13 大槻 論  
5/13 大村 早苗  
5/13 長畑恵美子  
5/13 尾崎 守宏  
5/13 目崎 幸則  
5/13 リポア ヤノス  
5/14 原 良江  
5/16 村松 一彦  
5/16 竹林 直人  
5/16 佐藤 雅人  
5/19 中山英一郎  
5/19 遠矢 功一  
5/19 仁志出 誠  
5/19 井手 敦郎

ハンググライディング

4/4 加味根あかり  
4/7 内山 孝之  
4/7 内山 知史  
4/14 白木佐知子  
4/14 浅田 真代  
4/18 服部 努  
4/23 中里 容子  
4/28 沢田 宗也  
5/6 勅持 昭宏  
5/7 旗野 裕亮  
5/9 平川 哲雄  
5/13 小澤 匡  
5/13 茅島 貴  
5/14 成田 秀樹

スクール登録 [新規登録校・登録内容変更]

新規登録No.111 パラグライダーズスクール京北 PG

http://www.sky-keihoku.jp info@sky-keihoku.jp

〒601-0321 京都府北桑田郡京北町大字塔小字中筋浦33-1 TEL.0771-53-7650 FAX.0771-53-7651

登録No.096 ELS'パラグライダーズスクール

URL変更 http://www.x-stage.co.jp/ELS/ メールアドレス変更 els0pi@ruby.ocn.ne.jp

8・9ページに全登録校を掲載しています。また最新情報はJHFホームページをご覧ください。

5月31日までのフライヤー会員登録数

登録年数	3月31日現在の有効登録数	4月の登録数	5月の登録数	5月31日現在の有効登録数
1年		543	874	
3年		378	558	
合計	19,864	921	1,432	19,323

4月・5月の技能証発行数 ( )内の数字は発行数中の女性の人数です。

ハンググライディング			パラグライディング				
技能証種類	4月の発行数	5月の発行数	5月31日までの発行数累計	技能証種類	4月の発行数	5月の発行数	5月31日までの発行数累計
A証	8(4)	7(3)	12,270	A証	60(8)	84(24)	48,408
B証	9(4)	6(4)	11,842	B証	48(10)	71(21)	43,335
C証	5(2)	6(1)	7,109	NP証	29(6)	58(4)	11,227
P証	8(5)	6(0)	5,051	P証	31(8)	47(6)	20,278
補助動力証	0	0	31	補助動力証	0	0	866
XC証	1(0)	4(1)	1,218	XC証	11(2)	21(4)	4,260
タンデム証	0	0	48	タンデム証	9(0)	9(0)	833
			モーターパラグライディング				
			P証	3(0)	4(0)	219	

編集を終えて

もうすぐ夏本番。夏休みがある人はフライトツアーを検討中でしょうか。どこで飛んでも「安全第一」をお忘れなく。暑さにボンヤリした頭をスッキリさせてからテイクオフしてください。水辺の事故にもご用心！ JHF広報出版部

JHF ホームページもご覧ください。

http://jhf.skysports.or.jp/

i-MODE(NTT DoCoMo) http://jhf.skysports.or.jp/mobil/i/index.html  
J-SKY(J-PHONE) http://jhf.skysports.or.jp/mobil/j/index.htm  
EZweb(au DIGITAL) au cdmaOne(TU-KA) http://www.d2.dion.ne.jp/haku/jhf/ez/index.wml

JHFレポート7・8月号(No.178)

発行日 2003年6月20日 定価10円  
発行 社団法人 日本ハンググライディング連盟  
〒112-0003 東京都文京区春日2-24-11春日Shimaビル8階  
TEL.03-5840-8311 FAX.03-5840-8312  
E-mail: jhf@skysports.or.jp  
編集 JHF事務局広報出版部  
印刷 日本印刷(株)

この印刷物は再生紙を使用しています。